

令和6年度

市民意識調査報告書



蕨市マスコットコットキャラクター「ワラビー」

蕨市

目次

調査の概要

1	目的	1
2	調査内容	1
3	調査方法	1
4	回収結果	1

調査の結果

【まちへの愛着】

問 1	「自分のまち」としての愛着	2
問 2	愛着を感じている理由	4

【永住意識】

問 3	永住意識	6
問 4－1	住みたい理由	8
問 4－2	住みたくない理由	10

【まちづくり】

<防災について>

問 5	防災への備え	12
問 6	災害発生時の情報取得の方法	14

<子育てについて>

問 7	子育てのしやすさ	16
問 8	子育てしやすいと思う理由	18
問 9	子育てしやすいまちづくりのために大切なこと	20

<高齢期に大切なことについて>

問 10	高齢期に大切なこと	22
------	-----------	----

<にぎわいづくりについて>

問 11	商店街・大型店の利用頻度	24
問 12	にぎわい創出や商業振興のために取り組むべきこと	26

<健康づくりについて>

問 13	健康に対する意識	27
問 14	運動・スポーツの頻度	29
問 15	健康のために行っていること	31
問 16	健康づくりしやすいまちづくりのために大切なこと	32

<市民活動について>

問 17 地域等での活動（現在の状況、今後の意向） ... 33

問 18 地域等での活動の参加促進に必要なこと ... 35

<協働のまちづくりについて>

問 19 協働のまちづくりを進めるための行政の取り組み ... 37

<DXについて>

問 20 行政のデジタル化に期待するもの ... 39

<環境について>

問 21 地球温暖化対策のための取組（現在の状況、今後の意向） ... 40

<人口問題への対応について>

問 22 人口問題に対して取り組むべきこと ... 41

【重点施策】

問 23 重点施策（重要度・満足度） ... 42

【属性】

ア 地区 ... 49

イ 性別 ... 49

ウ 年齢層 ... 49

エ 職業 ... 50

オ 通勤・通学地 ... 50

カ 住宅形態 ... 50

キ 居住年数 ... 51

ク 家族構成 ... 51

調査の概要

1 目的

この調査は、目指すまちのビジョン「安心・にぎわい・未来 みんなで創る みんなにわたる みんなのまち蔵」の実現を目指して、市民のまちづくりに対する意見や要望、満足度などを把握し、市民と行政が一体となったまちづくりを推進していく上で必要となる基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査内容

- 1) まちへの愛着
- 2) 永住意識
- 3) まちづくり
 - (ア) 防災について
 - (イ) 子育てについて
 - (ウ) 高齢期に大切なことについて
 - (エ) にぎわいづくりについて
 - (オ) 健康づくりについて
 - (カ) 市民活動について
 - (キ) 協働のまちづくりについて
 - (ク) DX について
 - (ケ) 環境について
 - (コ) 人口問題への対応について
- 4) 重点施策

3 調査方法

- 1) 調査期間 令和6年8月2日から9月25日まで
- 2) 調査対象 市内在住の18歳以上の男女
- 3) 対象者数 1,000人
- 4) 抽出方法 住民基本台帳から各地区の年齢層別の人口比率に基づき、男女別に無作為抽出
- 5) 調査方法 行政連絡員による送付、郵便・インターネットによる回答

4 回収結果

対象者1,000人に対し、444人から回答があり、回収率は44.4%
(※うち、インターネットによる回答は114人)

※備考

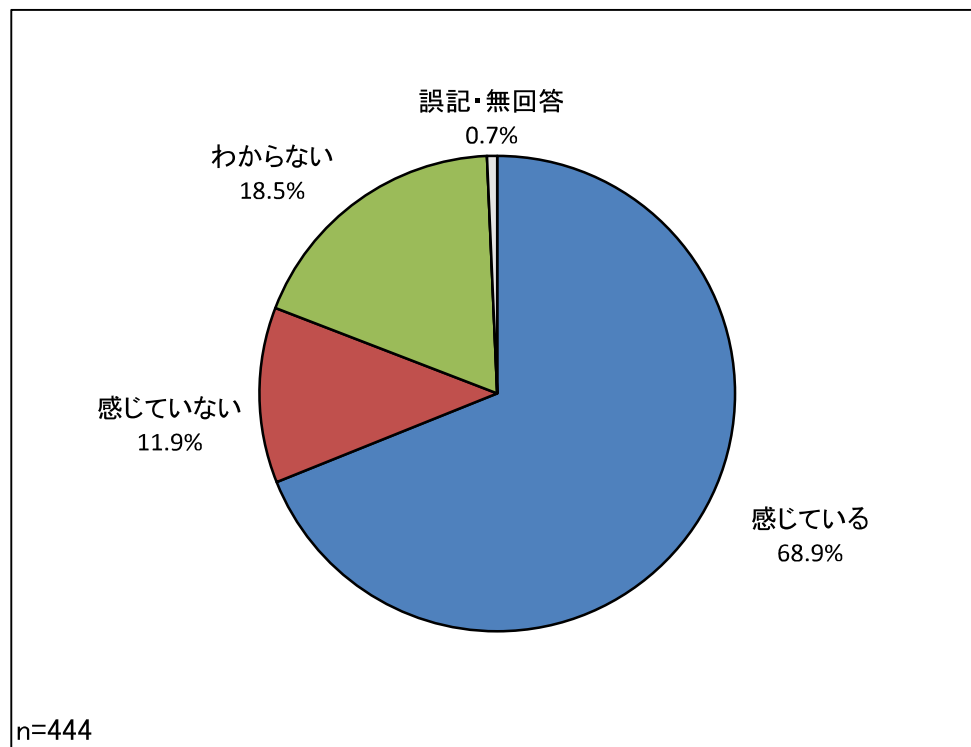
小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答割合の合計が100%にならないことがあります。

調査の結果

【まちへの愛着】

問1 あなたは、蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
感じている	306	68.9%	1
感じていない	53	11.9%	3
わからない	82	18.5%	2
誤記・無回答	3	0.7%	

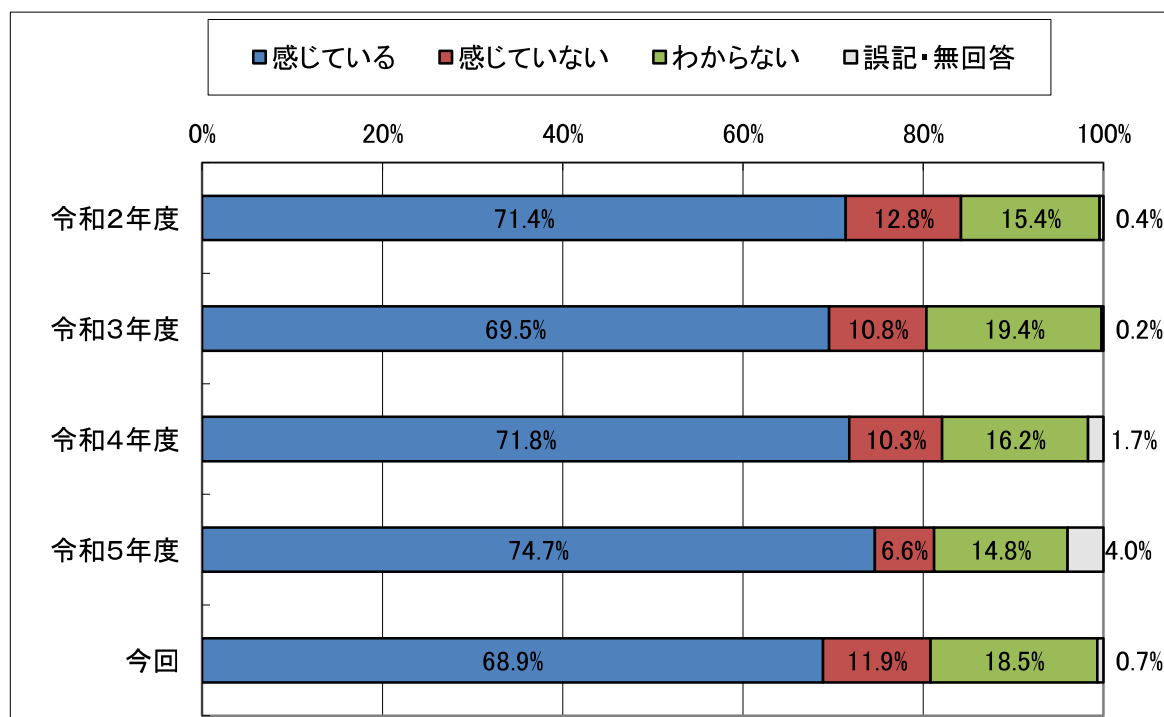


蕨市に自分のまちとしての愛着を感じている人は68.9%となっています。一方、「感じていない」は11.9%、「わからない」は18.5%となっています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、まちへの愛着を「感じている」人の割合は、おおむね70%前後で横ばいの傾向です。

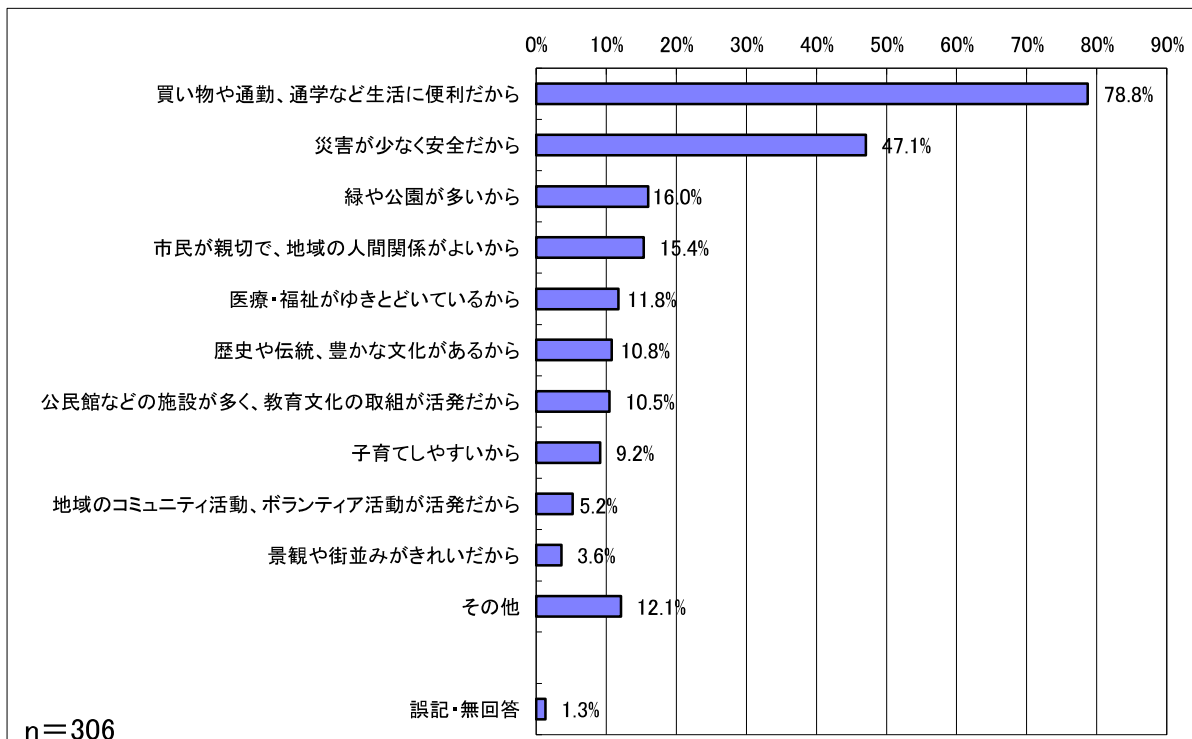
●まちへの愛着(令和2年度からの推移)



問1で「感じている」と答えた人のみ回答

問2 愛着を感じている理由は何ですか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:306人	件数	割合	順位
買い物や通勤、通学など生活に便利だから	241	78.8%	1
災害が少なく安全だから	144	47.1%	2
緑や公園が多いから	49	16.0%	3
市民が親切で、地域の人間関係がよいから	47	15.4%	4
医療・福祉がゆきとどいているから	36	11.8%	5
歴史や伝統、豊かな文化があるから	33	10.8%	6
公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから	32	10.5%	7
子育てしやすいから	28	9.2%	8
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから	16	5.2%	9
景観や街並みがきれいだから	11	3.6%	10
その他	37	12.1%	—
誤記・無回答	4	1.3%	



蕨市に自分のまちとしての愛着を感じていると答えた人に、その理由をたずねたところ、1位は「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」が78.8%、以下、「災害が少なく安全だから」が47.1%、「緑や公園が多いから」が16.0%、「市民が親切で、地域の人間関係がよいから」が15.4%と続いています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に大きな変化はありません。

※令和4年度に選択肢を見直し。

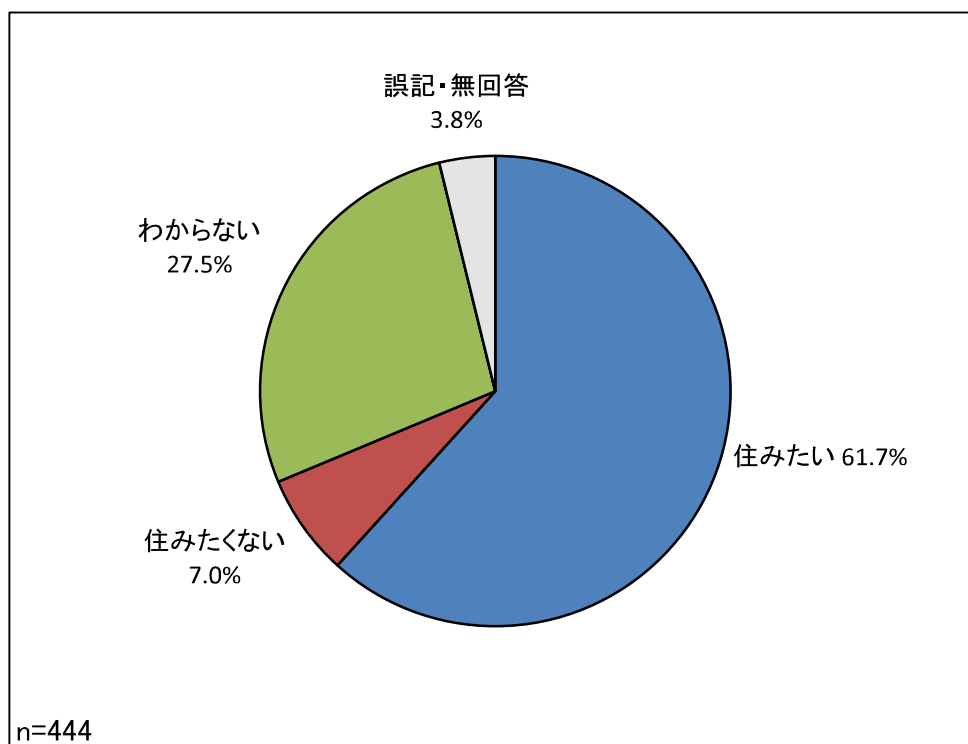
●愛着を感じている理由 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	買い物など生活に便利だから 56.5%	自然災害、都市災害が少なく安全だから 41.0%	生まれたところ、育ったところだから 33.7%	道路、下水道などが整備されているから 21.6%	市民が親切で人情味に富んでいるから 14.3%
令和3年度	買い物など生活に便利だから 57.8%	自然災害、都市災害が少なく安全だから 49.8%	生まれたところ、育ったところだから 27.3%	道路、下水道などが整備されているから 21.3%	福祉がゆきとどき、高齢者などにとって住みよいまちだから 15.2%
令和4年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 74.8%	災害が少なく安全だから 43.9%	緑や公園が多いから 20.4%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.5%	医療・福祉がゆきとどいているから 14.6%
令和5年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 76.1%	災害が少なく安全だから 42.2%	緑や公園が多いから 20.4%	歴史や伝統、豊かな文化があるから 15.6%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 13.9%
今回	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 78.8%	災害が少なく安全だから 47.1%	緑や公園が多いから 16.0%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.4%	医療・福祉がゆきとどいているから 11.8%

【永住意識】

問3 あなたは、これからも蕨市に住みたいと思いますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
住みたい	274	61.7%	1
住みたくない	31	7.0%	3
わからない	122	27.5%	2
誤記・無回答	17	3.8%	-

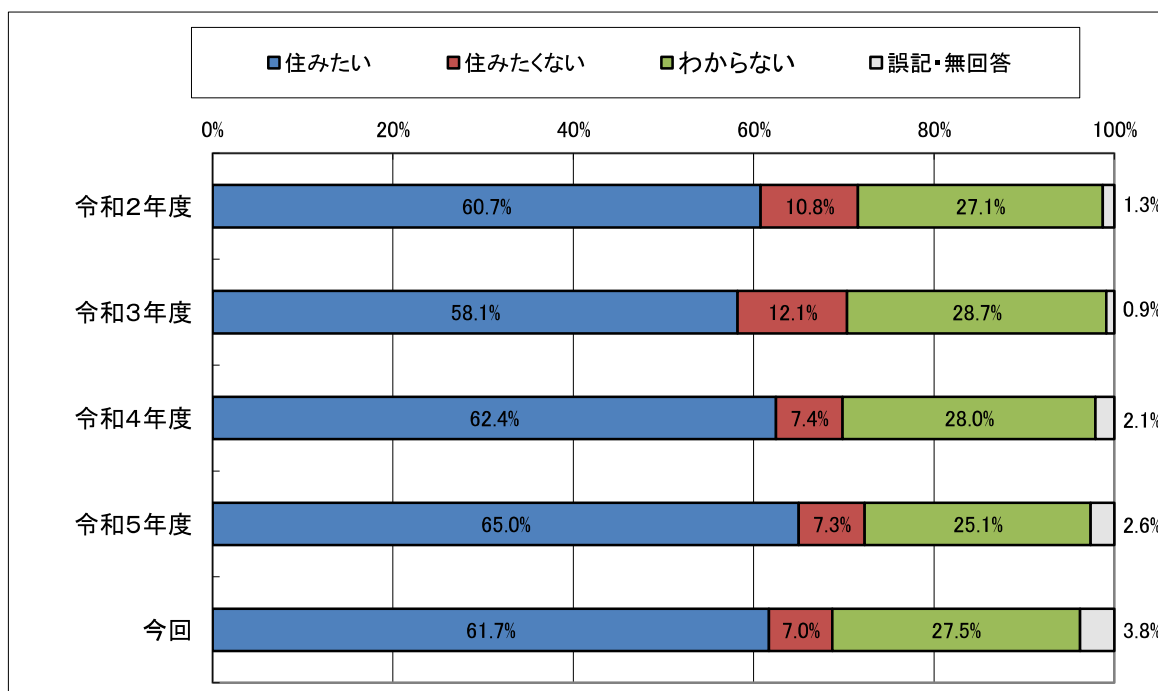


永住の意向についてたずねたところ、「住みたい」と答えた人は61.7%、「住みたくない」と答えた人は7.0%となっています。
一方、27.5%の人が「わからない」と答えています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、これからも蕨市に「住みたい」人の割合は、おおむね60%を超えて推移しています。また、「住みたくない」人の割合は10%前後で推移しています。

●永住意識(令和2年度からの推移)



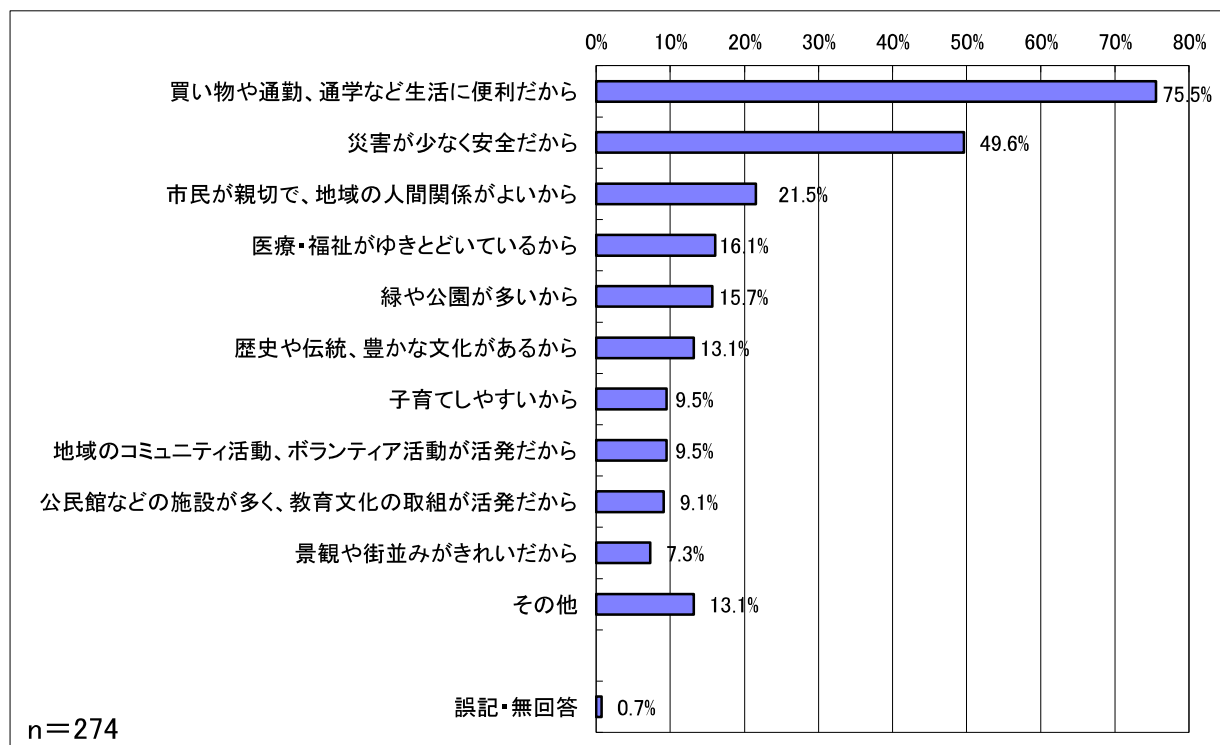
問4

住みたい(住みたくない)と思う理由は何ですか。最も近い理由を下欄からそれぞれお選びください。

問3で「住みたい」と答えた人のみ回答

問4-1 「住みたい理由」を教えてください。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:274人	件数	割合	順位
買い物や通勤、通学など生活に便利だから	207	75.5%	1
災害が少なく安全だから	136	49.6%	2
市民が親切で、地域の人間関係がよいから	59	21.5%	3
医療・福祉がゆきとどいているから	44	16.1%	4
緑や公園が多いから	43	15.7%	5
歴史や伝統、豊かな文化があるから	36	13.1%	6
子育てしやすいから	26	9.5%	7
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから	26	9.5%	7
公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから	25	9.1%	9
景観や街並みがきれいだから	20	7.3%	10
その他	36	13.1%	—
誤記・無回答	2	0.7%	



今後も蔵市に住みたいと答えた人に、その理由をたずねたところ、「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」が75.5%で最も多く、次いで「災害が少なく安全だから」が49.6%、「市民が親切で、地域の人間関係がよいから」が21.5%と続いています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、住みたい理由について、上位の項目の構成に多少の変動はありますが、1位は「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」、2位は「災害が少なく安全だから」となっています。
※令和4年度に選択肢を見直し。

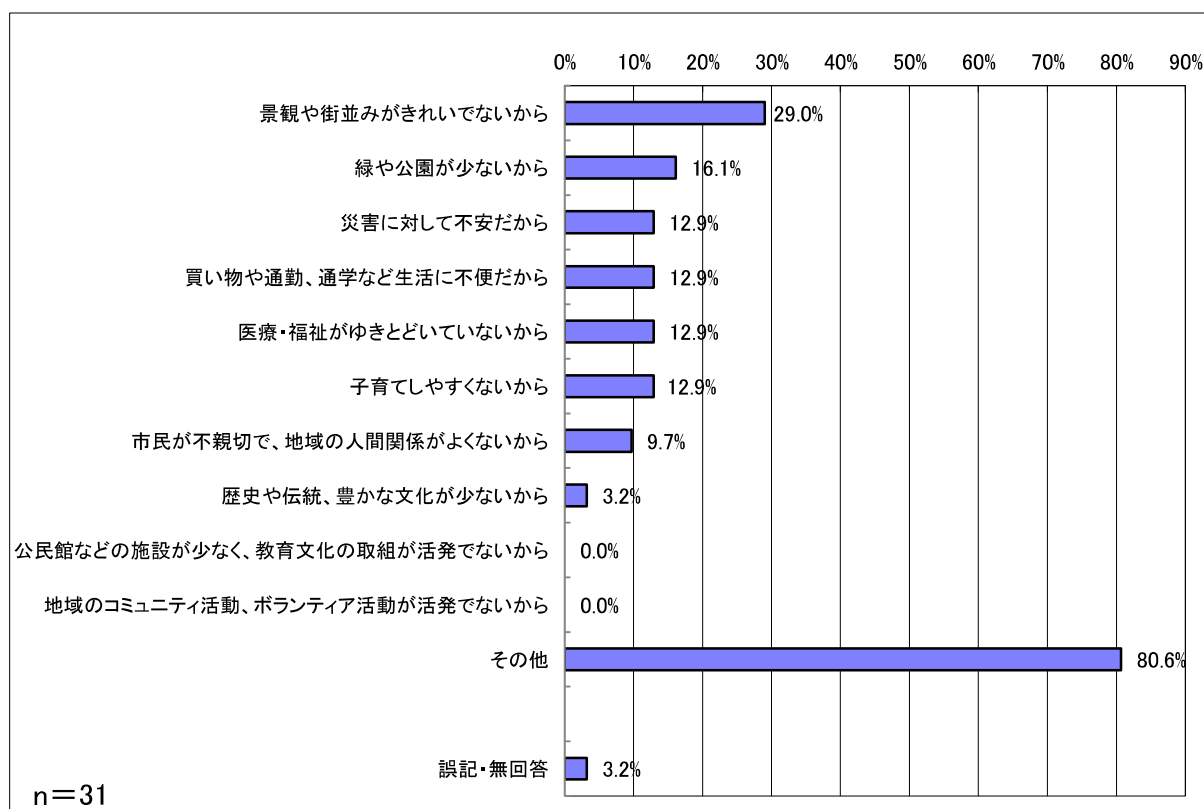
●住みたい理由 上位5位(令和4年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 73.7%	災害が少なく安全だから 47.4%	医療・福祉がゆきとどいているから 18.8%	緑や公園が多いから 17.5%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.0%
令和5年度	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 75.3%	災害が少なく安全だから 48.5%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 15.3%	緑や公園が多いから 14.9%	公民館などの施設が多く、教育文化の取組が活発だから 地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発だから 11.5%
今回	買い物や通勤、通学など生活に便利だから 75.5%	災害が少なく安全だから 49.6%	市民が親切で、地域の人間関係がよいから 21.5%	医療・福祉がゆきとどいているから 16.1%	緑や公園が多いから 15.7%

問3で「住みたくない」と答えた人のみ回答

問4-2 「住みたくない理由」を教えてください。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:31人	件数	割合	順位
景観や街並みがきれいでないから	9	29.0%	1
緑や公園が少ないから	5	16.1%	2
災害に対して不安だから	4	12.9%	3
買い物や通勤、通学など生活に不便だから	4	12.9%	3
医療・福祉がゆきとどいていないから	4	12.9%	3
子育てしやすすくないから	4	12.9%	3
市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから	3	9.7%	7
歴史や伝統、豊かな文化が少ないから	1	3.2%	8
公民館などの施設が少なく、教育文化の取組が活発でないから	0	0.0%	9
地域のコミュニティ活動、ボランティア活動が活発でないから	0	0.0%	9
その他	25	80.6%	—
誤記・無回答	1	3.2%	



蕨市に住みたくないと答えた人に対し、その理由をたずねたところ、「景観や街並みがきれいでないから」が29.0%と最も多く、次いで「緑や公園が少ないから」が16.1%、「災害に対して不安だから」、「買い物や通勤、通学など生活に不便だから」、「医療・福祉がゆきとどいていないから」、「子育てしやすすくないから」が12.9%と続いています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に多少の変動はありますが、1位は「景観や街並みがきれいでないから」となっています。

※母数が少ないことを考慮する必要があります。

※令和4年度に選択肢を見直し。

●住みたくない理由 上位5位(令和4年度からの推移)

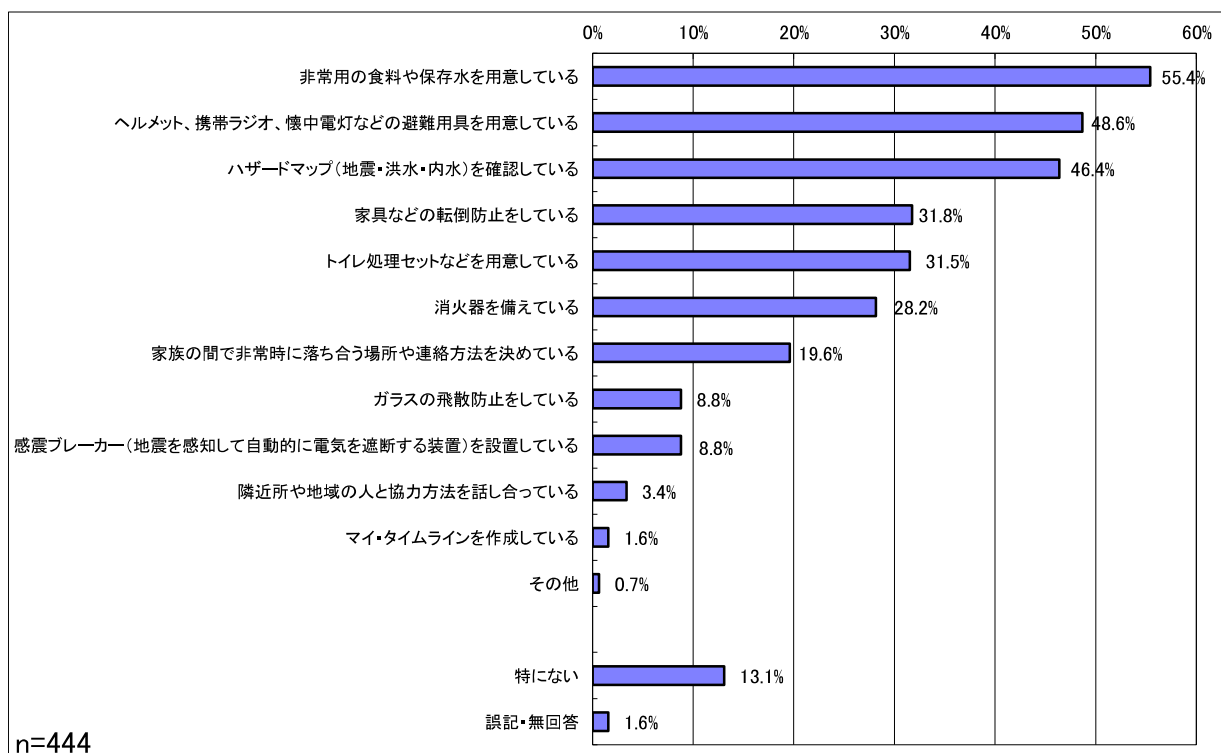
	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	景観や街並みがきれいでないから 31.4%	医療・福祉がゆきとどいていないから 22.5%	子育てしやすくないから 17.6%	買い物や通勤、通学など生活に不便だから 13.7%	災害に対して不安だから 市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから 11.8%
令和5年度	景観や街並みがきれいでないから 24.2%	災害に対して不安だから 18.2%	緑や公園が少ないから 医療・福祉がゆきとどいていないから 市民が不親切で、地域の人間関係がよくないから 12.1%		
今回	景観や街並みがきれいでないから 29.0%	緑や公園が少ないから 16.1%	災害に対して不安だから 買い物や通勤、通学など生活に不便だから 医療・福祉がゆきとどいていないから 子育てしやすくないから 12.9%		

【まちづくり】

<防災について>

問5 あなたの家では、地震や風水害などの災害に備えて何か準備をしていますか。
(☑チェックはいくつでも)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
非常用の食料や保存水を用意している	246	55.4%	1
ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している	216	48.6%	2
ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している	206	46.4%	3
家具などの転倒防止をしている	141	31.8%	4
トイレ処理セットなどを用意している	140	31.5%	5
消火器を備えている	125	28.2%	6
家族の間で非常時に落ち合う場所や連絡方法を決めている	87	19.6%	7
ガラスの飛散防止をしている	39	8.8%	8
感震ブレーカー(地震を感知して自動的に電気を遮断する装置)を設置している	39	8.8%	8
隣近所や地域の人と協力方法を話し合っている	15	3.4%	10
マイ・タイムラインを作成している	7	1.6%	11
その他	3	0.7%	—
特にない	58	13.1%	
誤記・無回答	7	1.6%	



災害への備えについてたずねたところ、「非常用の食料や保存水を用意している」が55.4%で最も多く、次いで「ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している」が48.6%となっており、物品の備えに関するものが上位になりました。

また、8割以上の人が何らかの災害に対する備えをしていると回答しています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、多少の変動はありますが、「非常用の食料や保存水を用意している」、「ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している」の項目が上位である構成に変化はありません。

※令和4年度に選択肢を見直し。

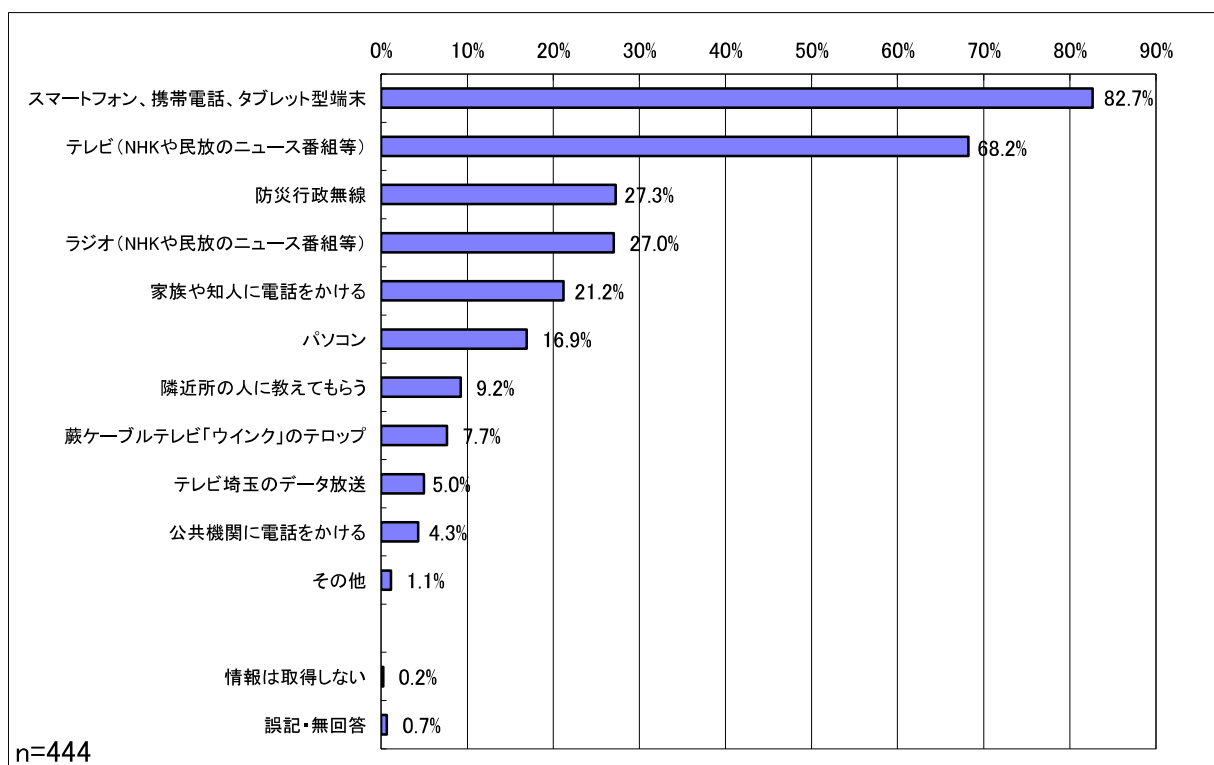
●災害に備えて準備していること 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	非常用飲料水を用意している 58.8%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 47.7%	非常食を用意している 43.2%	家具などの転倒防止をしている 30.2%	消火器を備えている 28.2%
令和3年度	非常用飲料水を用意している 52.3%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 47.0%	非常食を用意している 41.7%	消火器を備えている 29.8%	簡易トイレやトイレ処理セットを用意している 25.2%
令和4年度	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 58.4%	非常用の食料や保存水を用意している 57.5%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 51.6%	家具などの転倒防止をしている 33.3%	消火器を備えている 33.1%
令和5年度	非常用の食料や保存水を用意している 51.3%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 49.3%	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 48.7%	家具などの転倒防止をしている 32.4%	消火器を備えている 31.1%
今回	非常用の食料や保存水を用意している 55.4%	ヘルメット、携帯ラジオ、懐中電灯などの避難用具を用意している 48.6%	ハザードマップ(地震・洪水・内水)を確認している 46.4%	家具などの転倒防止をしている 31.8%	トイレ処理セットなどを用意している 31.5%

問6

あなたは災害が発生した場合、どのような方法で情報を取得しますか。
(☑チェックはいくつでも)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末	367	82.7%	1
テレビ(NHKや民放のニュース番組等)	303	68.2%	2
防災行政無線	121	27.3%	3
ラジオ(NHKや民放のニュース番組等)	120	27.0%	4
家族や知人に電話をかける	94	21.2%	5
パソコン	75	16.9%	6
隣近所の人に教えてもらう	41	9.2%	7
蕨ケーブルテレビ「ウイंक」のテロップ	34	7.7%	8
テレビ埼玉のデータ放送	22	5.0%	9
公共機関に電話をかける	19	4.3%	10
その他	5	1.1%	—
情報は取得しない	1	0.2%	
誤記・無回答	3	0.7%	



災害が発生した場合、どのような方法で情報を取得するかたずねたところ、「スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末」が82.7%で最も多く、次いで「テレビ(NHKや民放のニュース番組等)」が68.2%となっています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、上位の構成に大きな変化はありませんが、「スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末」が80％前後となっており、情報取得媒体としての重要度が高い傾向が見られます。

※令和4年度は同項目なし。

●災害発生時の情報取得方法 上位5位（令和2年度からの推移）

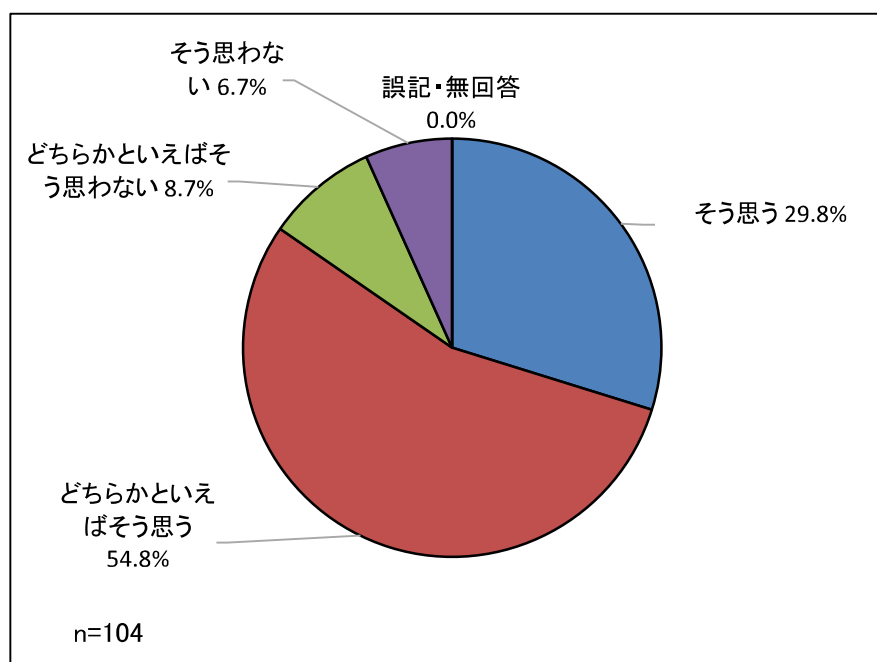
	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 84.2%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 80.3%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 26.0%	防災行政無線 23.9%	家族や知人に電話をかける 16.9%
令和3年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 79.0%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 73.5%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 30.7%	防災行政無線 24.7%	パソコン 17.9%
令和4年度					
令和5年度	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 84.8%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 72.2%	防災行政無線 29.1%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 25.6%	家族や知人に電話をかける 17.8%
今回	スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末 82.7%	テレビ(NHKや民放のニュース番組等) 68.2%	防災行政無線 27.3%	ラジオ(NHKや民放のニュース番組等) 27.0%	家族や知人に電話をかける 21.2%

<子育てについて>

問7～問9までは、18歳未満(高校卒業程度まで)のお子さんがある保護者の方のみ回答

問7 蕨市は子育てしやすいまちだと思いますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者:104人	件数	割合	順位
そう思う	31	29.8%	2
どちらかといえばそう思う	57	54.8%	1
どちらかといえばそう思わない	9	8.7%	3
そう思わない	7	6.7%	4
誤記・無回答	0	0.0%	

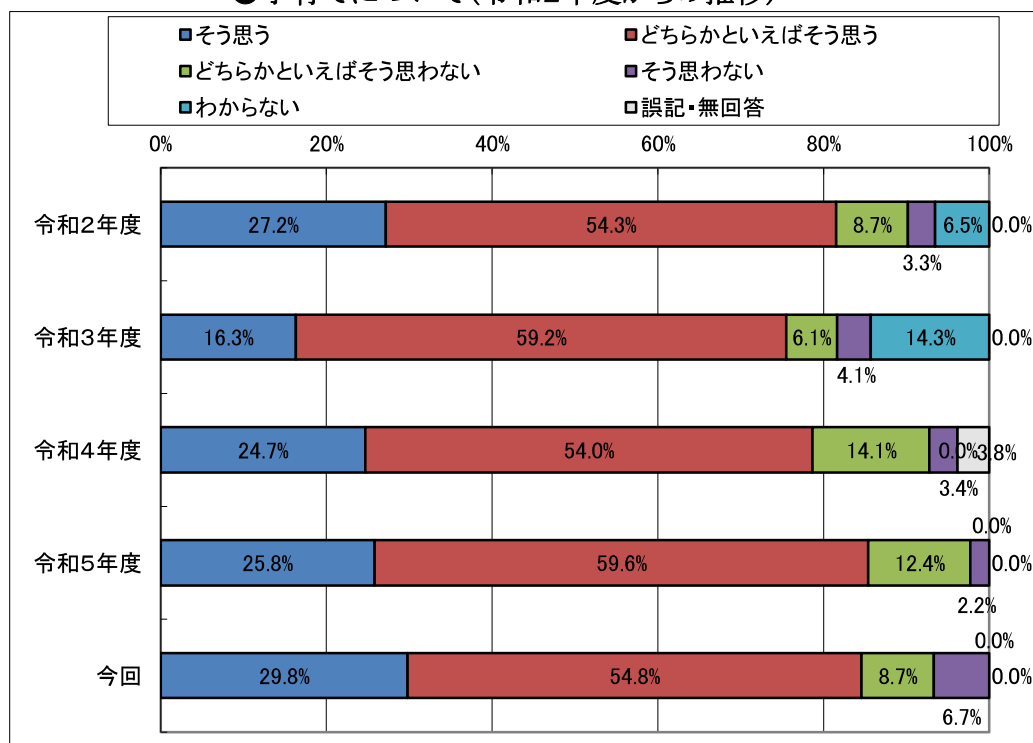


蕨市は子育てしやすいまちだと思うかたずねたところ、「そう思う」29.8%、「どちらかといえばそう思う」54.8%を合わせて、84.6%の方が子育てしやすいと感じていることがわかります。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」は合わせて16%以下となっています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は、80％前後で推移しています。
 ※令和2年度～令和3年度調査は、全数を回答対象としたうちから18歳未満の子がいる方の回答を抽出したものであり、また、「わからない」の選択肢もあることから参考値となります。

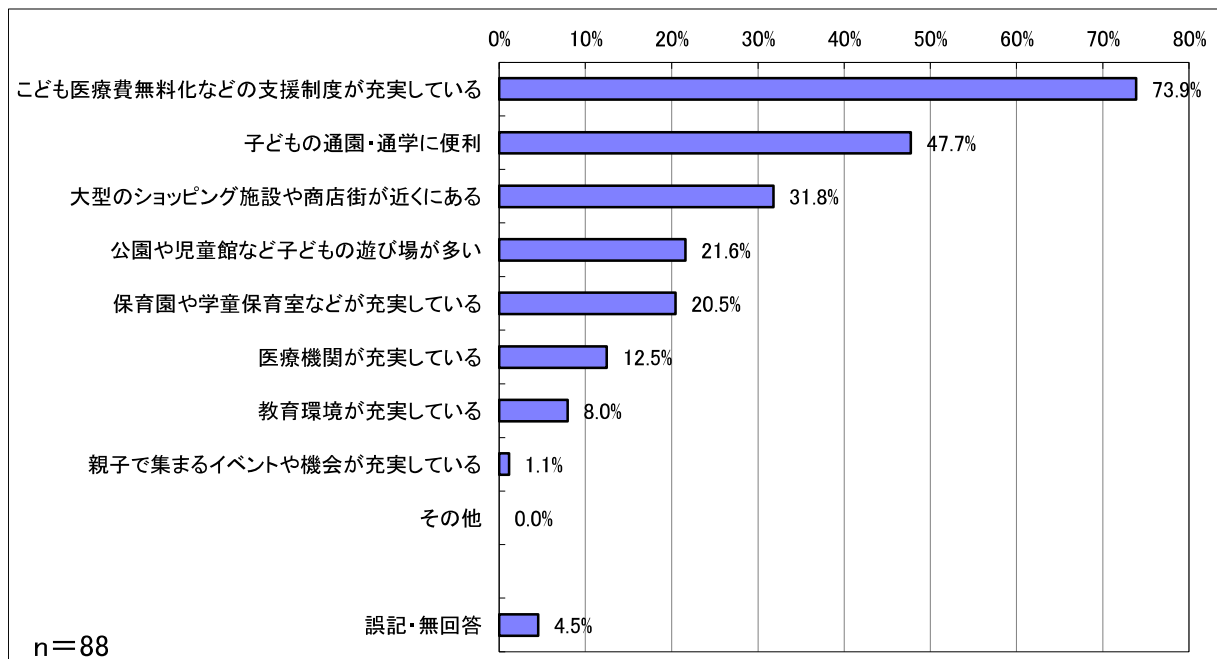
●子育てについて(令和2年度からの推移)



問7で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人のみ回答

問8 子育てがしやすいと思う理由は何ですか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:88人	件数	割合	順位
こども医療費無料化などの支援制度が充実している	65	73.9%	1
子どもの通園・通学に便利	42	47.7%	2
大型のショッピング施設や商店街が近くにある	28	31.8%	3
公園や児童館など子どもの遊び場が多い	19	21.6%	4
保育園や学童保育室などが充実している	18	20.5%	5
医療機関が充実している	11	12.5%	6
教育環境が充実している	7	8.0%	7
親子で集まるイベントや機会が充実している	1	1.1%	8
その他	0	0.0%	-
誤記・無回答	4	4.5%	



子育てがしやすいと思う理由については、「こども医療費無料化などの支援制度が充実している」で73.9%と最も多くなっています。次いで、「子どもの通園・通学に便利」が47.7%、「大型のショッピング施設や商店街が近くにある」が31.8%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、多少の変動はありますが、「こども医療費無料化などの支援制度が充実している」、「子どもの通園・通学に便利」の項目が上位である構成に変化はありません。

※令和4年度、令和6年度に選択肢の表現を見直し。

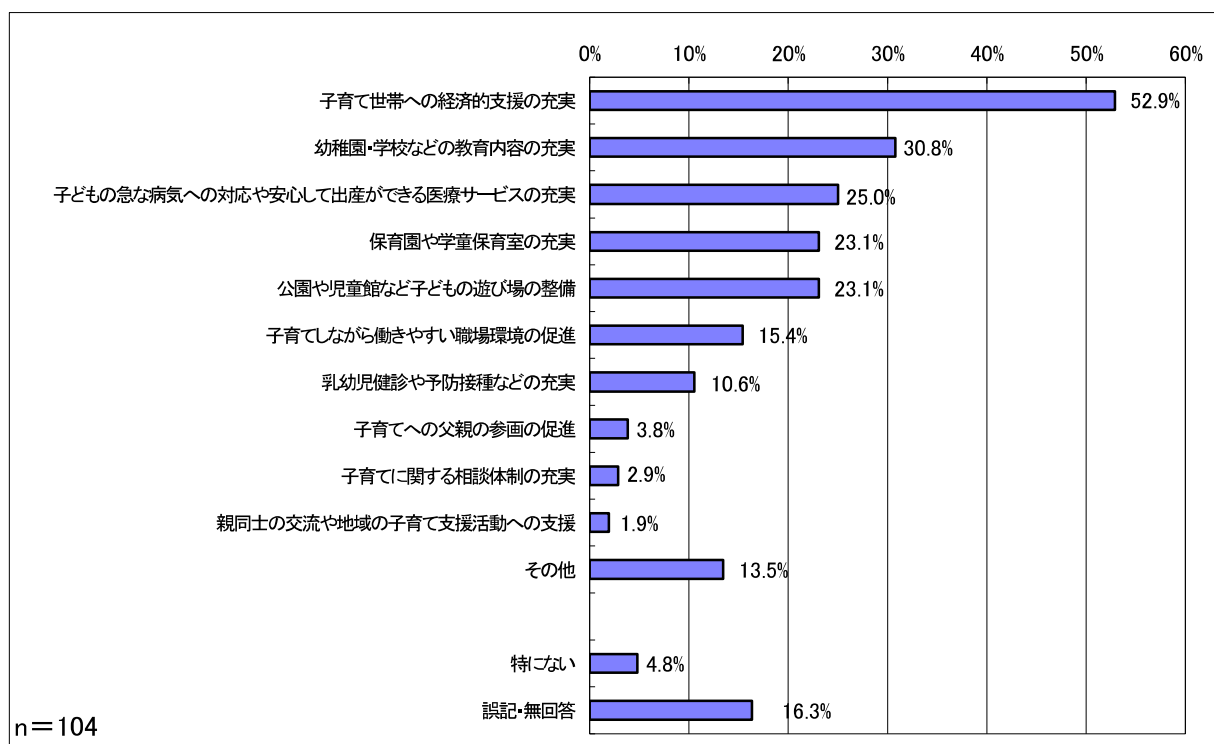
●子育てがしやすいと思う理由 上位5位（令和2年度からの推移）

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	子どもの通園・通学に便利 71.9%	こども医療費支給制度などの支援施策が充実している 40.9%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 39.3%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 21.1%	保育環境（保育園など）が充実している 17.8%
令和3年度	子どもの通園・通学に便利 57.2%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 37.2%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 32.2%	こども医療費支給制度などの支援施策が充実している 30.0%	医療機関が充実している 16.1%
令和4年度	こども医療費などの支援制度が充実している 69.6%	子どもの通園・通学に便利 43.5%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 37.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 28.5%	保育環境（保育園など）が充実している 23.7%
令和5年度	こども医療費などの支援制度が充実している 65.8%	子どもの通園・通学に便利 48.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 31.6%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 28.9%	医療機関が充実している 21.1%
今回	こども医療費無料化などの支援制度が充実している 73.9%	子どもの通園・通学に便利 47.7%	大型のショッピング施設や商店街が近くにある 31.8%	公園や児童館など子どもの遊び場が多い 21.6%	保育園や学童保育室などが充実している 20.5%

問9

蕨市をより子育てしやすいまちにするためには、どのようなことが大切だと思いますか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:104人	件数	割合	順位
子育て世帯への経済的支援の充実	55	52.9%	1
幼稚園・学校などの教育内容の充実	32	30.8%	2
子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実	26	25.0%	3
保育園や学童保育室の充実	24	23.1%	4
公園や児童館など子どもの遊び場の整備	24	23.1%	4
子育てしながら働きやすい職場環境の促進	16	15.4%	6
乳幼児健診や予防接種などの充実	11	10.6%	7
子育てへの父親の参画の促進	4	3.8%	8
子育てに関する相談体制の充実	3	2.9%	9
親同士の交流や地域の子育て支援活動への支援	2	1.9%	10
その他	14	13.5%	—
特にない	5	4.8%	
誤記・無回答	17	16.3%	



蕨市をより子育てしやすいまちにするために大切なことをたずねたところ、「子育て世帯への経済的支援の充実」が52.9%で最も多く、次いで「幼稚園・学校などの教育内容の充実」が30.8%、「子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実」が25.0%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、「子育て世帯への経済的支援の充実」が1位となっています。
※令和4年度に設問・選択肢を見直し

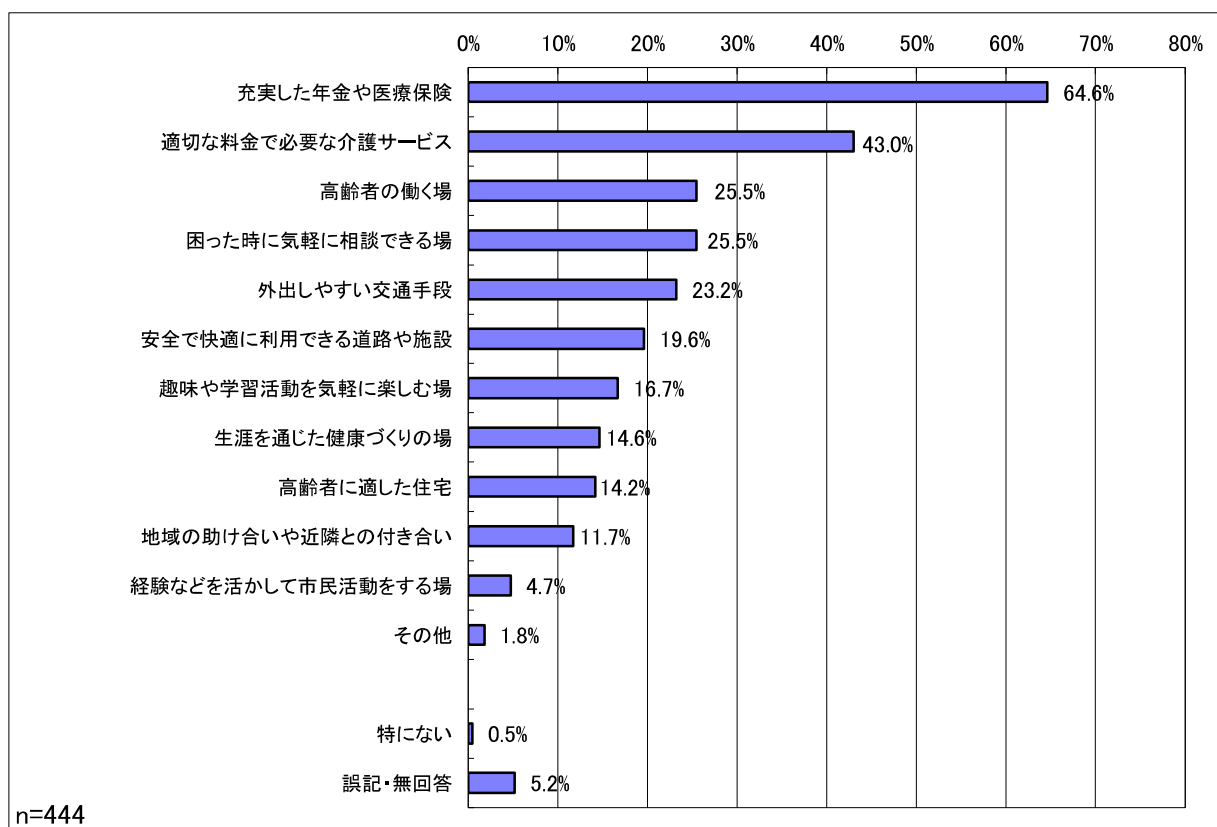
●子育てしやすいまちにするため大切だと思うこと 上位5位(令和4年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和4年度	子育て世帯への経済的支援の充実 47.1%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 35.0%	子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 30.8%	子育てしながら働きやすい職場環境の促進 27.8%	公園や児童館など子どもの遊び場の整備 27.0%
令和5年度	子育て世帯への経済的支援の充実 57.3%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 公園や児童館など子どもの遊び場の整備 34.8%		子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 31.5%	保育園や学童保育室の充実 24.7%
今回	子育て世帯への経済的支援の充実 52.9%	幼稚園・学校などの教育内容の充実 30.8%	子どもの急な病気への対応や安心して出産ができる医療サービスの充実 25.0%	保育園や学童保育室の充実 公園や児童館など子どもの遊び場の整備 23.1%	

<高齢期に大切なことについて>

問10 高齢期を生き生きと過ごせるまちにするため、どのような環境が大切だと思いますか。
(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 444人	件数	割合	順位
充実した年金や医療保険	287	64.6%	1
適切な料金で必要な介護サービス	191	43.0%	2
高齢者の働く場	113	25.5%	3
困った時に気軽に相談できる場	113	25.5%	3
外出しやすい交通手段	103	23.2%	5
安全で快適に利用できる道路や施設	87	19.6%	6
趣味や学習活動を気軽に楽しむ場	74	16.7%	7
生涯を通じた健康づくりの場	65	14.6%	8
高齢者に適した住宅	63	14.2%	9
地域の助け合いや近隣との付き合い	52	11.7%	10
経験などを活かして市民活動をする場	21	4.7%	11
その他	8	1.8%	-
特にない	2	0.5%	
誤記・無回答	23	5.2%	



高齢期を生き生きと過ごせるまちにするために大切な環境についてたずねたところ、「充実した年金や医療保険」が64.6%で最も多く、次いで「適切な料金で必要な介護サービス」の43.0%と、高齢期の生活基盤・医療・福祉が充実した環境を必要とする回答が多くなっています。

<経年変化>

近年の推移を見ると、3位以下の項目は毎年入れ替わっていますが、上位の項目の構成に大きな変化はありません。

※令和6年度に選択肢を見直し。

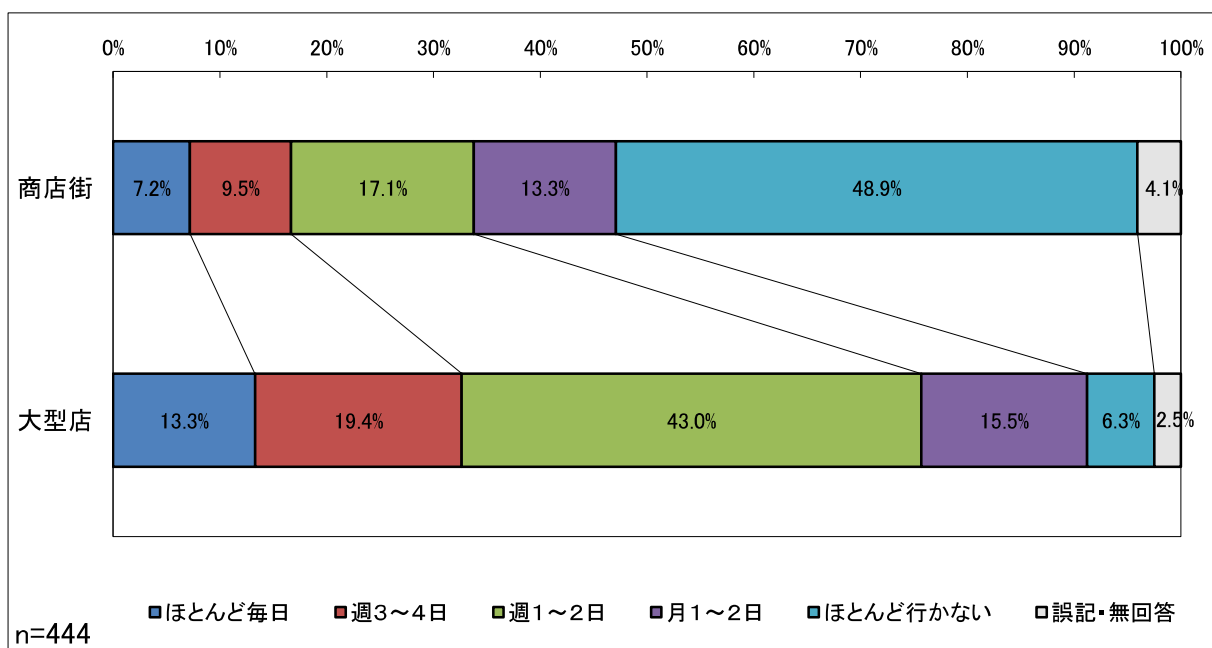
●高齢期を生き生きと過ごせるまちにするために大切な環境 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	充実した年金や医療保険 69.2%	適切な料金で必要な介護サービス 52.1%	困った時に気軽に相談できる場 25.2%	趣味や学習活動を気軽に楽しむ場 21.3%	高齢者の働く場 20.6%
令和3年度	充実した年金や医療保険 68.4%	適切な料金で必要な介護サービス 49.4%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 22.5%	困った時に気軽に相談できる場 22.3%	高齢者に適した住宅 20.3%
令和4年度	充実した年金や医療保険 63.5%	適切な料金で必要な介護サービス 48.8%	高齢者の働く場 26.3%	困った時に気軽に相談できる場 25.5%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 22.1%
令和5年度	充実した年金や医療保険 69.6%	適切な料金で必要な介護サービス 52.2%	困った時に気軽に相談できる場 30.4%	安全で快適に利用できる道路や施設、交通機関 23.3%	趣味や学習活動を気軽に楽しむ場 20.9%
今回	充実した年金や医療保険 64.6%	適切な料金で必要な介護サービス 43.0%	高齢者の働く場 困った時に気軽に相談できる場 25.5%		外出しやすい交通手段 23.2%

<にぎわいづくりについて>

問11 あなたが商店街や大型店（スーパーマーケット、デパート）へ行く頻度について、あてはまるものをお選びください。（☒チェックはそれぞれ1つ）

	商店街			大型店		
回答対象者：444人	件数	割合	順位	件数	割合	順位
ほとんど毎日	32	7.2%	5	59	13.3%	4
週3～4日	42	9.5%	4	86	19.4%	2
週1～2日	76	17.1%	2	191	43.0%	1
月1～2日	59	13.3%	3	69	15.5%	3
ほとんど行かない	217	48.9%	1	28	6.3%	5
誤記・無回答	18	4.1%		11	2.5%	



商店街や大型店（スーパーマーケット、デパート）へ買い物に行く頻度をたずねたところ、「ほとんど毎日」「週3～4日」「週1～2日」の割合の合計は、商店街の33.8%に対し、大型店は75.7%で2倍以上になっています。

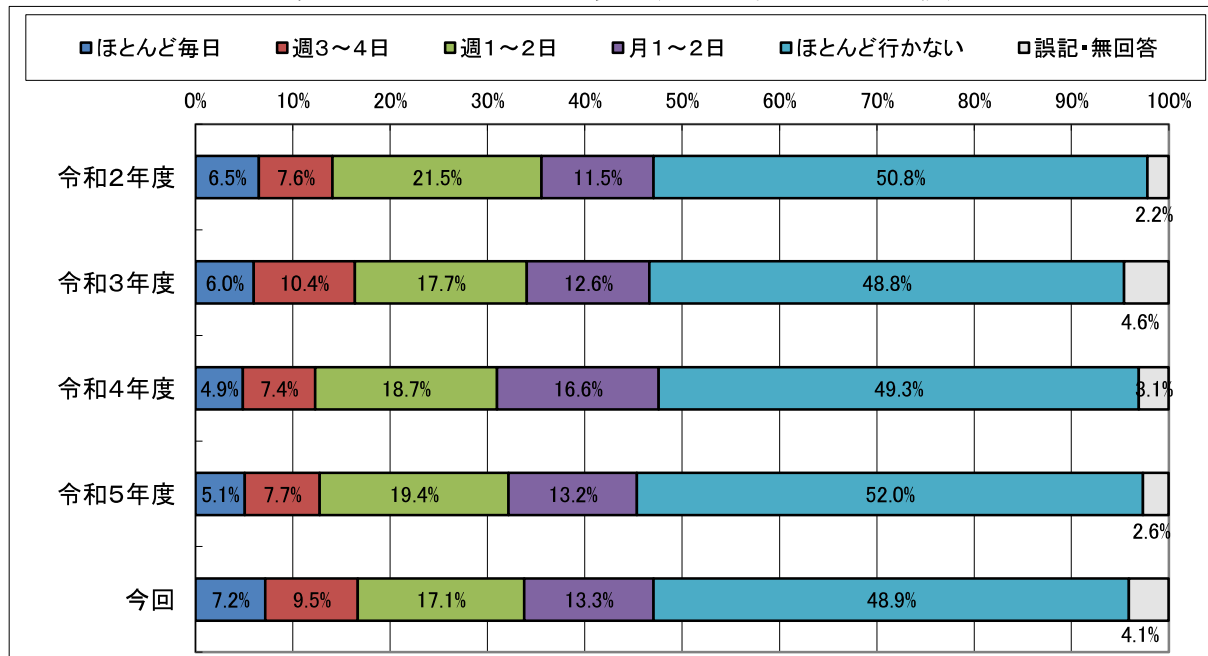
また、「ほとんど行かない」が商店街の48.9%に対し、大型店は6.3%となっています。

<経年変化>

【商店街】

近年の推移を見ると、商店街に買い物に行く頻度は、週1回以上の方が30%以上で推移しています。

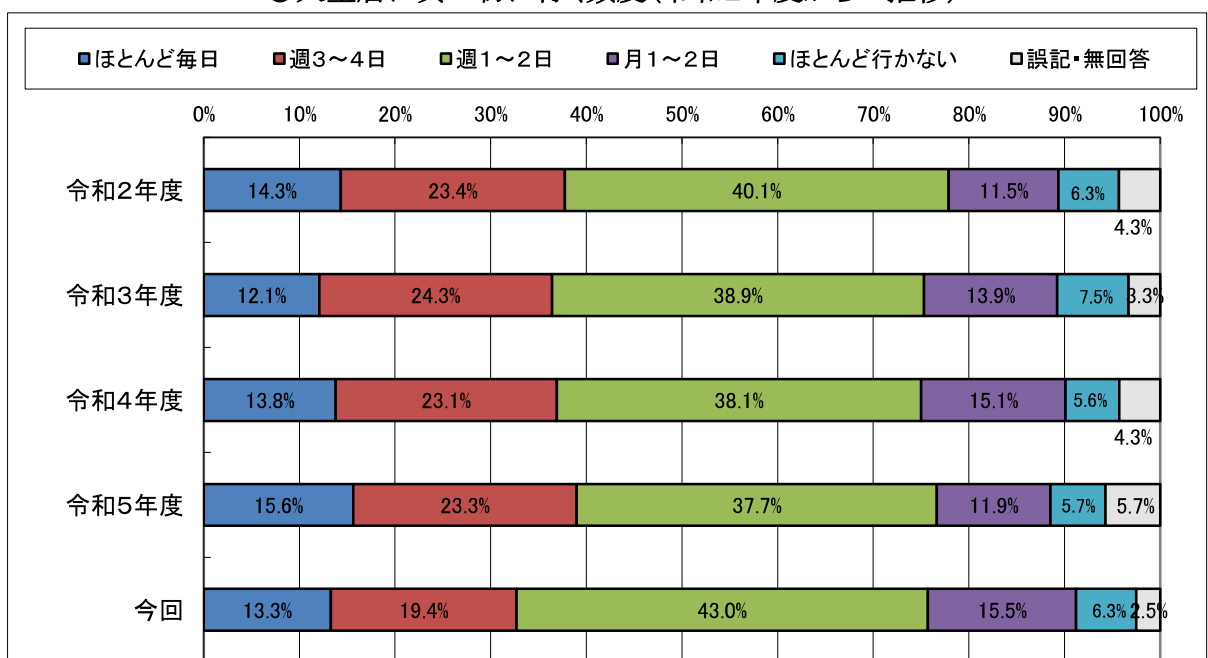
●商店街に買い物に行く頻度(令和2年度からの推移)



【大型店】

近年の推移を見ると、大型店に買い物に行く頻度が週1日以上の方が75%以上で推移しています。

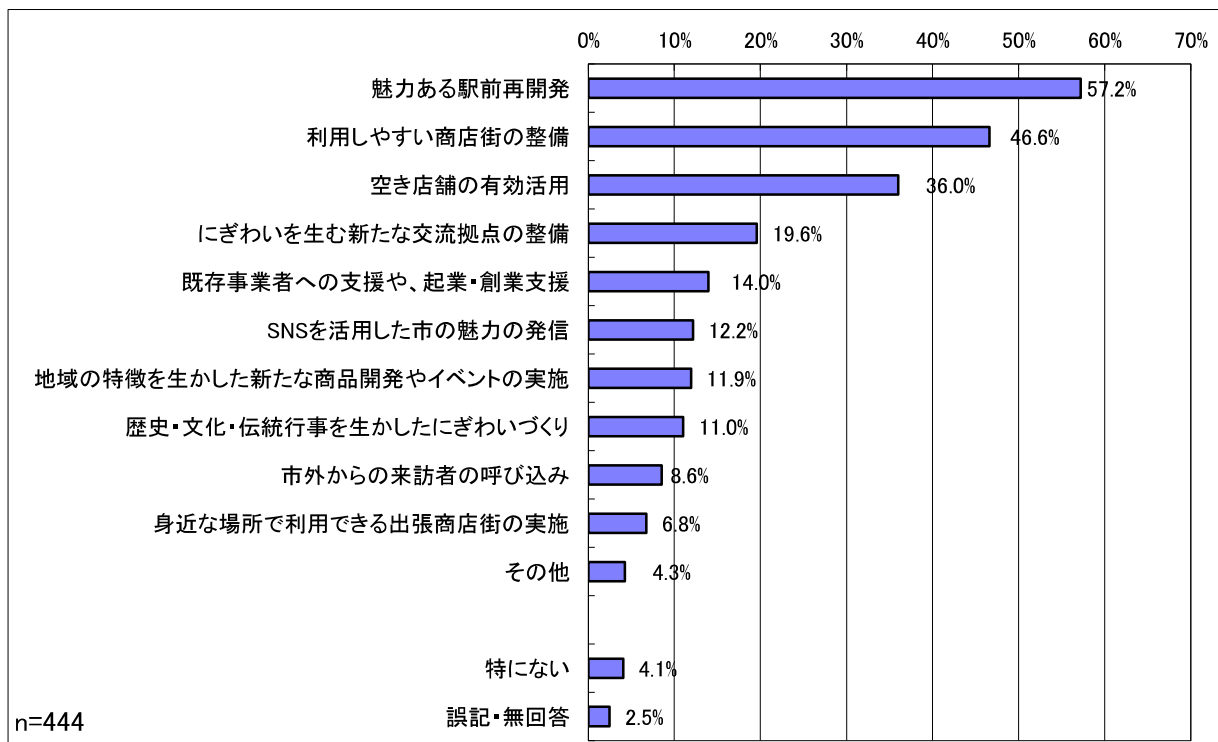
●大型店に買い物に行く頻度(令和2年度からの推移)



問12

にぎわい創出や商業振興のために、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。
(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
魅力ある駅前再開発	254	57.2%	1
利用しやすい商店街の整備	207	46.6%	2
空き店舗の有効活用	160	36.0%	3
にぎわいを生む新たな交流拠点の整備	87	19.6%	4
既存事業者への支援や、起業・創業支援	62	14.0%	5
SNSを活用した市の魅力の発信	54	12.2%	6
地域の特徴を生かした新たな商品開発やイベントの実施	53	11.9%	7
歴史・文化・伝統行事を生かしたにぎわいづくり	49	11.0%	8
市外からの来訪者の呼び込み	38	8.6%	9
身近な場所で利用できる出張商店街の実施	30	6.8%	10
その他	19	4.3%	—
特にない	18	4.1%	
誤記・無回答	11	2.5%	

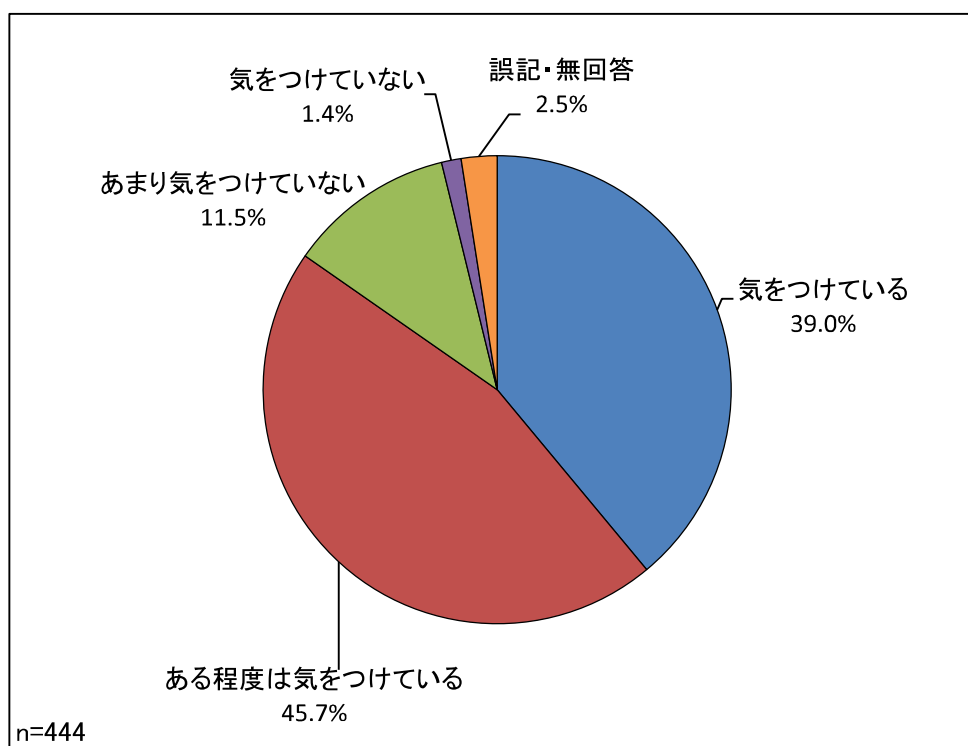


にぎわい創出や商業振興のために、取り組むべきことについてたずねたところ、「魅力ある駅前再開発」が57.2%と最も多く、次いで「利用しやすい商店街の整備」が46.6%、「空き店舗の有効活用」が36.0%となっています。

<健康づくりについて>

問13 あなたは、日頃、自分の健康に気をつけていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
気をつけている	173	39.0%	2
ある程度は気をつけている	203	45.7%	1
あまり気をつけていない	51	11.5%	3
気をつけていない	6	1.4%	4
誤記・無回答	11	2.5%	

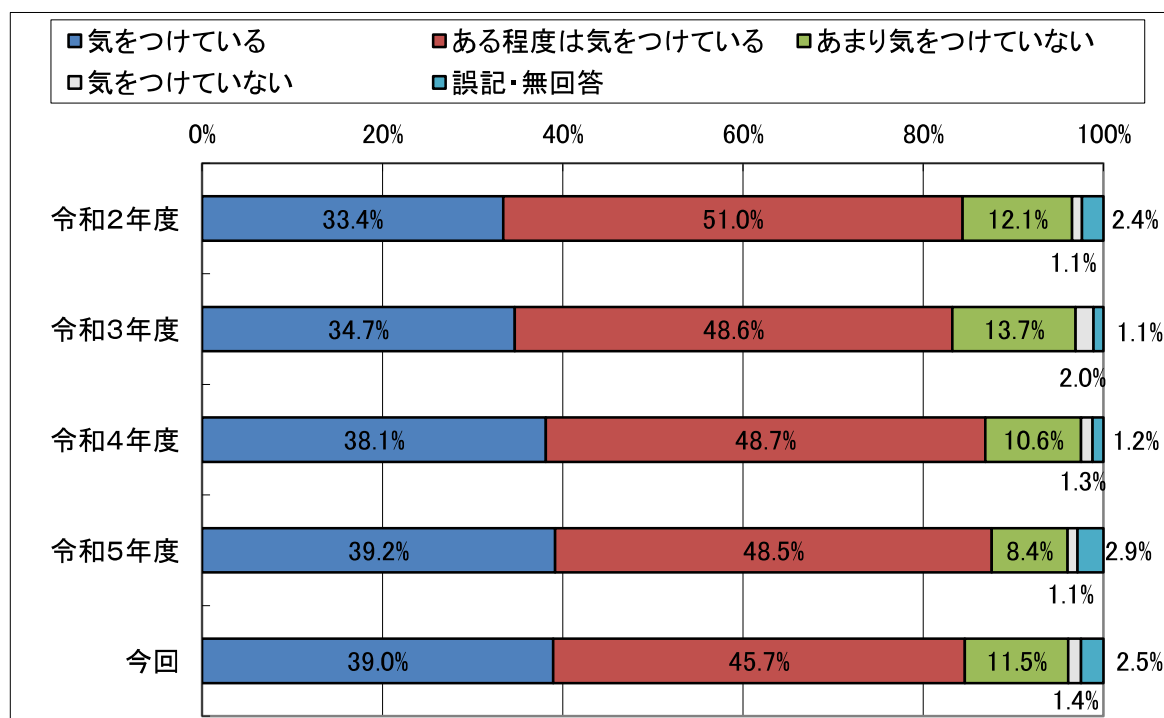


自分の健康にどのくらい気をつけているかたずねたところ、「気をつけている」、「ある程度は気をつけている」を合わせると、84.7%の人が日頃から自分の健康に気をつけているという結果になっています。

<経年変化>

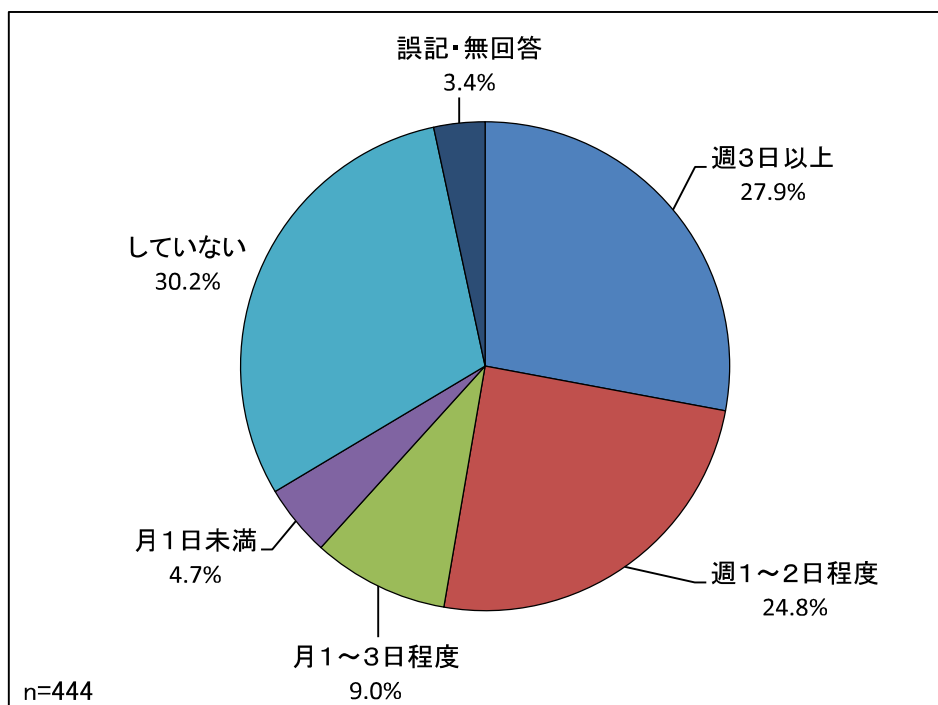
近年の推移を見ると、日頃、自分の健康に気をつけている人の割合は、85%前後で推移しています。

●健康に対する意識(令和2年度からの推移)



問14 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツをしていますか。(☑チェックは1つ)

回答対象者: 444人	件数	割合	順位
週3日以上	124	27.9%	2
週1～2日程度	110	24.8%	3
月1～3日程度	40	9.0%	4
月1日未満	21	4.7%	5
していない	134	30.2%	1
誤記・無回答	15	3.4%	

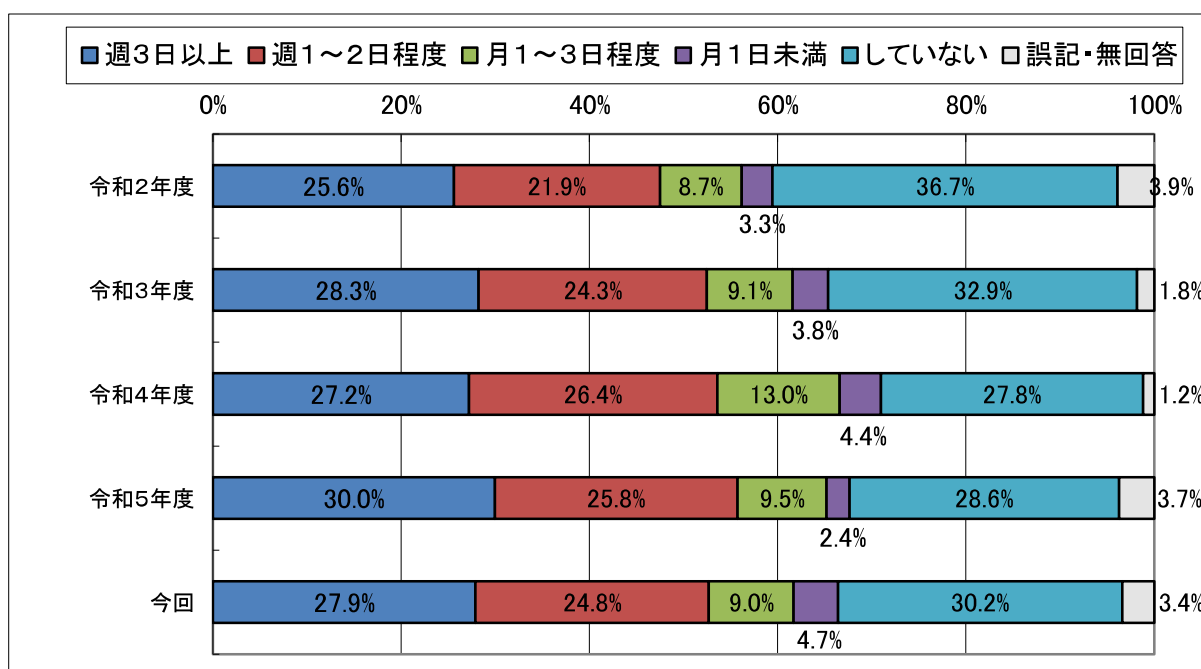


どのくらいの頻度で運動・スポーツをしているかたずねたところ、運動・スポーツを行っている人の中では、「週3日以上」が27.9%で最も多く、次いで「週1～2日程度」が24.8%、「月1～3日程度」が9.0%と続いており、52.7%の人が、週1日以上何らかの運動・スポーツをしているという結果になっています。

＜経年変化＞

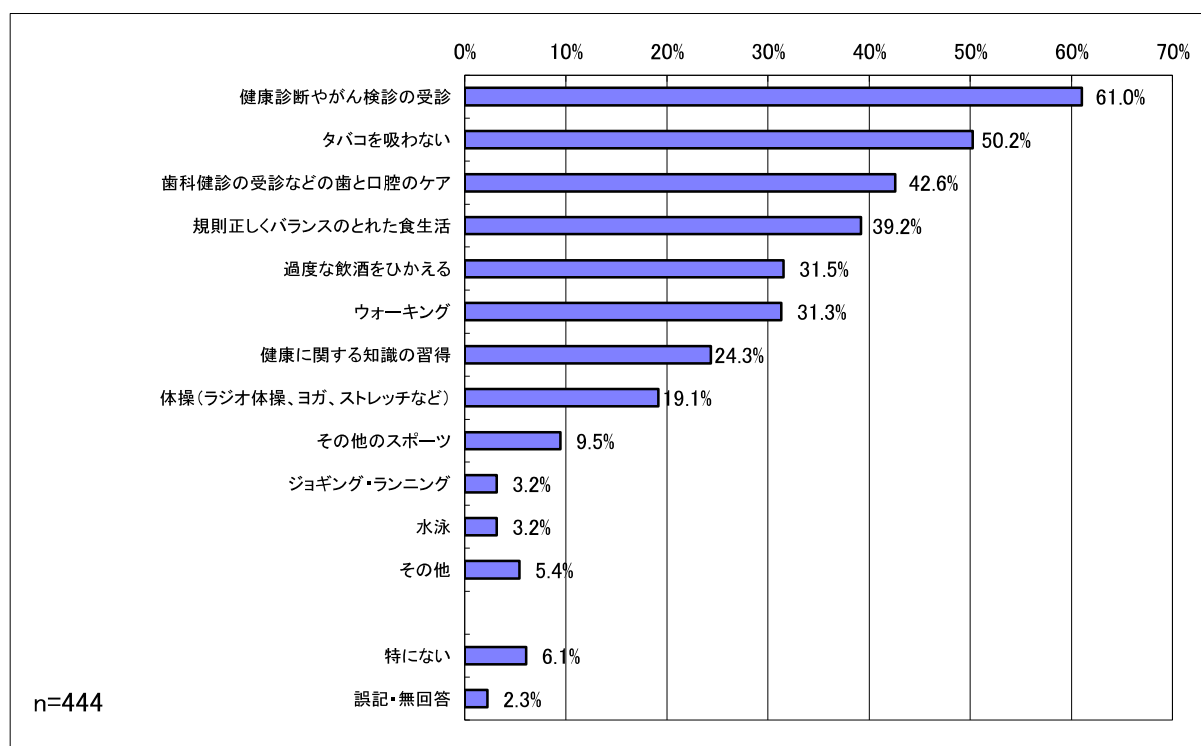
近年の推移を見ると、週1日以上運動・スポーツをしている人の割合は50％前後で推移しています。

●運動・スポーツをしている頻度(令和2年度からの推移)



問15 あなたは、健康のために行っていることはありますか。(☑チェックはいくつでも)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
健康診断やがん検診の受診	271	61.0%	1
タバコを吸わない	223	50.2%	2
歯科健診の受診などの歯と口腔のケア	189	42.6%	3
規則正しくバランスのとれた食生活	174	39.2%	4
過度な飲酒をひかえる	140	31.5%	5
ウォーキング	139	31.3%	6
健康に関する知識の習得	108	24.3%	7
体操(ラジオ体操、ヨガ、ストレッチなど)	85	19.1%	8
その他のスポーツ	42	9.5%	9
ジョギング・ランニング	14	3.2%	10
水泳	14	3.2%	10
その他	24	5.4%	—
特にない	27	6.1%	
誤記・無回答	10	2.3%	

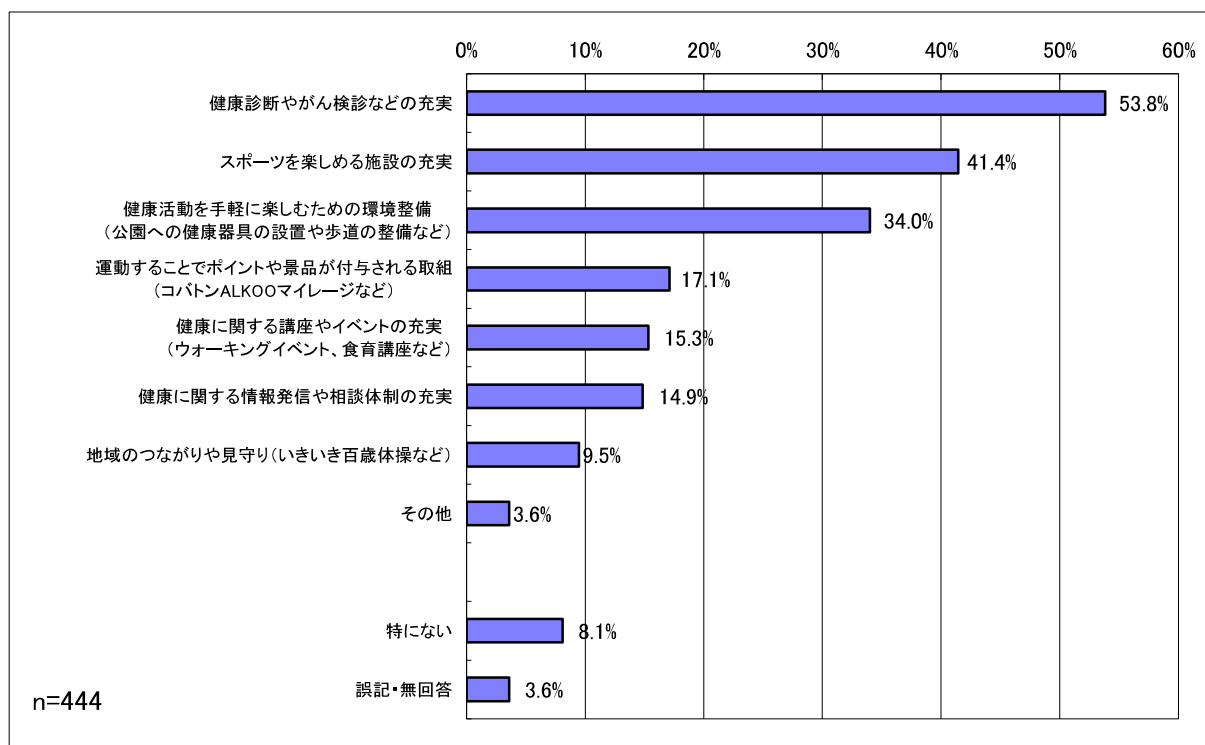


健康のために行っていることをたずねたところ、「健康診断やがん検診の受診」が61.0%と最も多く、次いで「タバコを吸わない」が50.2%、「歯科健診の受診などの歯と口腔のケア」が42.6%となっています。

問16

蕨市をより健康づくりに取り組みやすいまちにするためには、どのようなことが大切だと思いますか。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 444人	件数	割合	順位
健康診断やがん検診などの充実	239	53.8%	1
スポーツを楽しめる施設の充実	184	41.4%	2
健康活動を手軽に楽しむための環境整備(公園への健康器具の設置や歩道の整備など)	151	34.0%	3
運動することでポイントや景品が付与される取組(コバトンALKOOマイレージなど)	76	17.1%	4
健康に関する講座やイベントの充実(ウォーキングイベント、食育講座など)	68	15.3%	5
健康に関する情報発信や相談体制の充実	66	14.9%	6
地域のつながりや見守り(いきいき百歳体操など)	42	9.5%	7
その他	16	3.6%	—
特にない	36	8.1%	
誤記・無回答	16	3.6%	

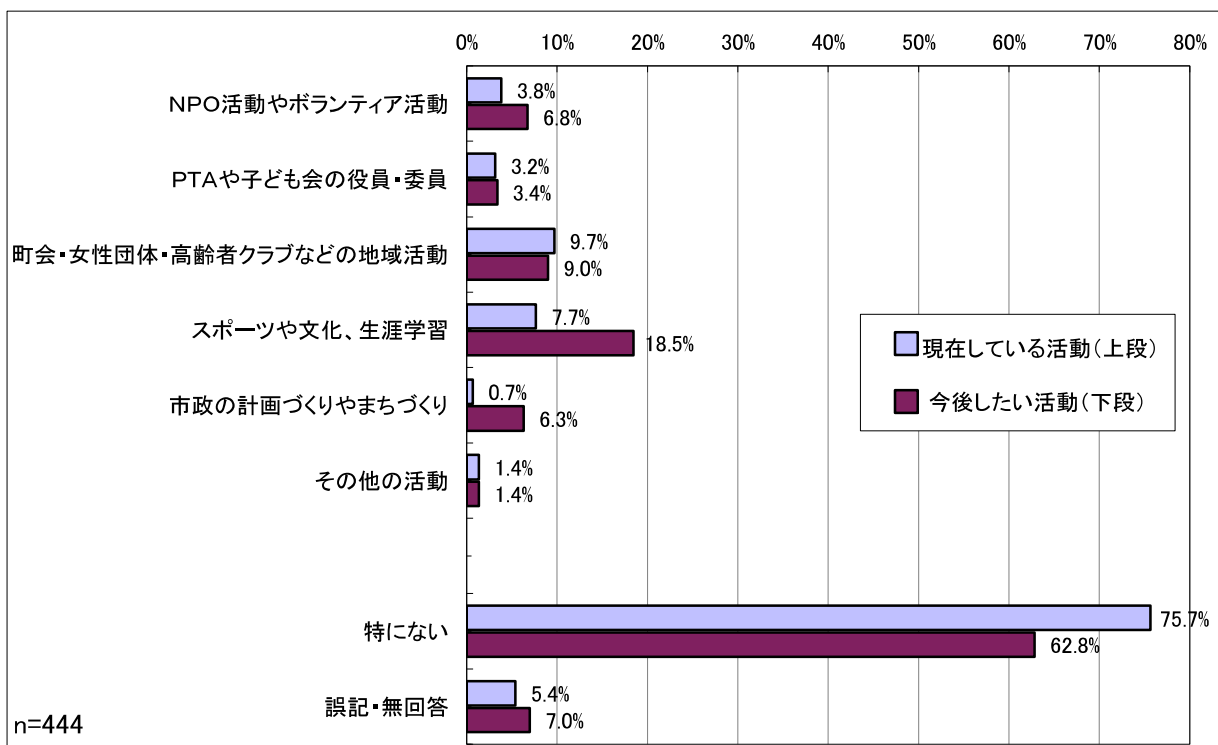


健康づくりに取り組みやすいまちにするため大切なことをたずねたところ、「健康診断やがん検診などの充実」が53.8%と最も多く、次いで「スポーツを楽しめる施設の充実」が41.4%、「健康活動を手軽に楽しむための環境整備(公園への健康器具の設置や歩道の整備など)」が34.0%となっています。

<市民活動について>

問17 あなたは現在、お住まいの地域等で何か活動をしていますか。また、今後したいと思う活動は何ですか。それぞれあてはまるものをお選びください。
(☑チェックはそれぞれいくつでも)

回答対象者:444人	現在している活動			今後したい活動		
	件数	割合	順位	件数	割合	順位
NPO活動やボランティア活動	17	3.8%	3	30	6.8%	3
PTAや子ども会の役員・委員	14	3.2%	4	15	3.4%	5
町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動	43	9.7%	1	40	9.0%	2
スポーツや文化、生涯学習	34	7.7%	2	82	18.5%	1
市政の計画づくりやまちづくり	3	0.7%	5	28	6.3%	4
その他の活動	6	1.4%	—	6	1.4%	—
特にない	336	75.7%		279	62.8%	
誤記・無回答	24	5.4%		31	7.0%	



現在している市民活動と今後したい市民活動についてたずねたところ、活動に参加している人の中では、「町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動」が9.7%で最も多く、次いで「スポーツや文化、生涯学習」の7.7%となっています。

一方、今後したい活動としては、「スポーツや文化、生涯学習」の18.5%が最も多く、次いで「町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動」の9.0%となっています。

<経年変化>

【現在の状況】

現在している市民活動について、近年の推移を見ると、1位には「町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動」、2位には「スポーツや文化、生涯学習」が続いています。

※令和6年度に選択肢の表現を見直し。

●現在している市民活動 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位	特にない
令和2年度	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 9.8%	スポーツや文化、生涯学習 6.7%	NPO活動やボランティア活動 6.1%	PTAや子ども会の役員・委員 4.8%	まちづくり主体のコミュニティ活動 0.9%	70.5%
令和3年度	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 6.6%	スポーツや文化、生涯学習 3.3%	NPO活動やボランティア活動 PTAや子ども会の役員・委員 1.3%		まちづくり主体のコミュニティ活動 0.7%	78.6%
令和4年度	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 9.0%	スポーツや文化、生涯学習 6.9%	PTAや子ども会の役員・委員 3.2%	NPO活動やボランティア活動 2.9%	まちづくりのためのコミュニティ活動 1.9%	72.6%
令和5年度	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 8.4%	スポーツや文化、生涯学習 7.5%	NPO活動やボランティア活動 4.2%	PTAや子ども会の役員・委員 3.1%	まちづくりのためのコミュニティ活動 1.5%	68.1%
今回	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 9.7%	スポーツや文化、生涯学習 7.7%	NPO活動やボランティア活動 3.8%	PTAや子ども会の役員・委員 3.2%	市政の計画づくりやまちづくり 0.7%	75.7%

※「その他」・「無回答」は除く

【今後の意向】

今後したいと思う市民活動について、近年の推移を見ると、2位以下の項目に変動はありますが、1位は「スポーツや文化、生涯学習」が続いています。

●今後したいと思う市民活動 上位5位(令和2年度からの推移)

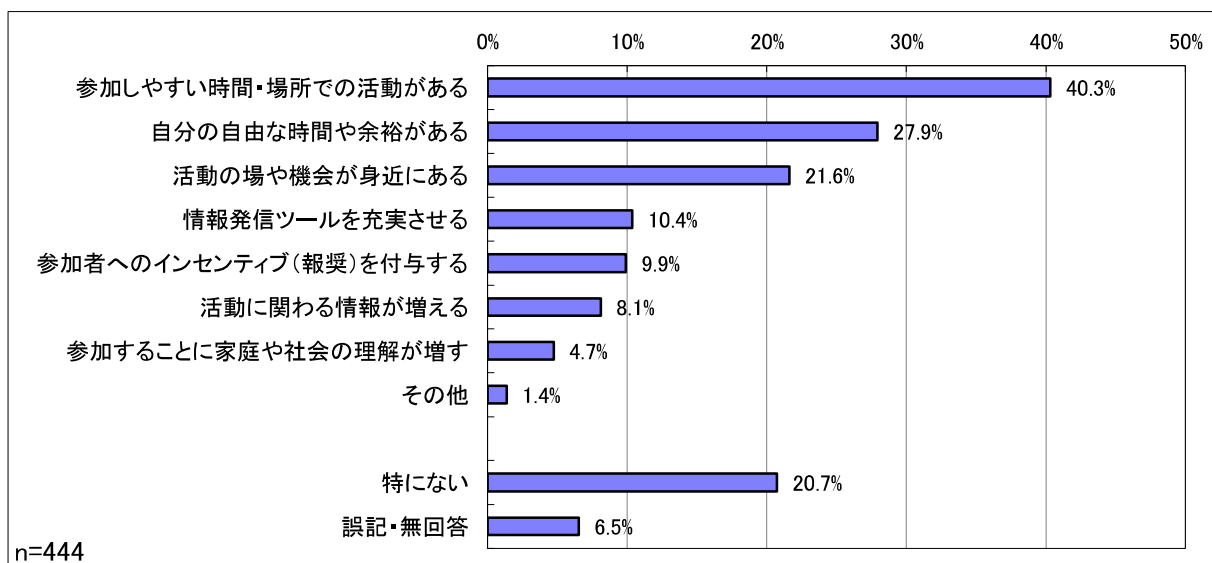
	1位	2位	3位	4位	5位	特にない
令和2年度	スポーツや文化、生涯学習 19.7%	NPO活動やボランティア活動 10.6%	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 7.4%	まちづくり主体のコミュニティ活動 6.1%	PTAや子ども会の役員・委員 1.5%	56.0%
令和3年度	スポーツや文化、生涯学習 16.8%	NPO活動やボランティア活動 8.2%	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 6.2%	まちづくり主体のコミュニティ活動 6.0%	PTAや子ども会の役員・委員 1.1%	61.6%
令和4年度	スポーツや文化、生涯学習 21.0%	まちづくりのためのコミュニティ活動 11.3%	NPO活動やボランティア活動 9.0%	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 8.4%	PTAや子ども会の役員・委員 1.7%	55.8%
令和5年度	スポーツや文化、生涯学習 19.2%	NPO活動やボランティア活動 8.6%	まちづくりのためのコミュニティ活動 8.1%	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 7.7%	PTAや子ども会の役員・委員 1.8%	57.7%
今回	スポーツや文化、生涯学習 18.5%	町会・女性団体・高齢者クラブなどの地域活動 9.0%	NPO活動やボランティア活動 6.8%	市政の計画づくりやまちづくり 6.3%	PTAや子ども会の役員・委員 3.4%	62.8%

※「その他」・「無回答」は除く

問18

問17の活動に参加しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(☑チェックは2つ以内)

回答対象者: 444人		件数	割合	順位
参加しやすい時間・場所での活動がある		179	40.3%	1
自分の自由な時間や余裕がある		124	27.9%	2
活動の場や機会が身近にある		96	21.6%	3
情報発信ツールを充実させる		46	10.4%	4
参加者へのインセンティブ(報奨)を付与する		44	9.9%	5
活動に関わる情報が増える		36	8.1%	6
参加することに家庭や社会の理解が増す		21	4.7%	7
その他		6	1.4%	—
特になし		92	20.7%	
誤記・無回答		29	6.5%	



市民活動に参加しやすくするために必要なことについては、「参加しやすい時間・場所での活動がある」が40.3%と最も多く、次いで「自分の自由な時間や余裕がある」が27.9%となっています。

<経年変化>

近年では、「参加しやすい時間・場所での活動がある」、「自分の自由な時間や余裕がある」が上位となっています。

※令和4年度、令和6年度に選択肢を見直し。

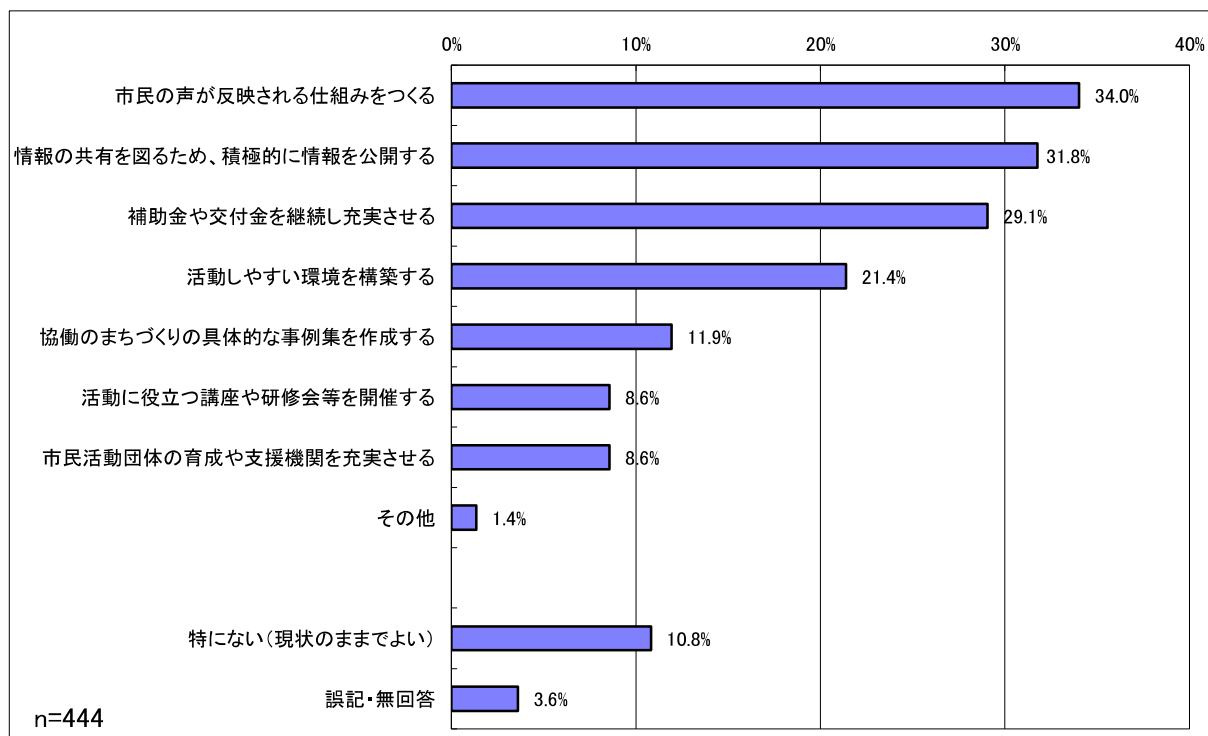
●市民活動に参加しやすくなる環境 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	活動の場や機会が身近にある 34.9%	活動に関わる情報が 増える 26.0%	仕事を休みやすい 職場となる 12.6%	参加することに家庭 や社会の理解が増 す 11.3%	子育てが一段落する 10.0%
令和3年度	活動の場や機会が 身近にある 32.5%	活動に関わる情報が 増える 25.8%	仕事を休みやすい 職場となる 13.7%	参加することに家庭 や社会の理解が増 す 8.8%	子育てが一段落する 7.3%
令和4年度	参加しやすい時間・ 場所での活動がある 38.3%	自分の自由な時間 や余裕がある 31.8%	活動の場や機会が 身近にある 27.9%	活動に関わる情報が 増える 19.9%	参加することに家庭 や社会の理解が増 す 5.7%
令和5年度	自分の自由な時間 や余裕がある 40.3%	参加しやすい時間・ 場所での活動がある 38.5%	活動の場や機会が 身近にある 32.4%	活動に関わる情報が 増える 13.0%	参加することに家庭 や社会の理解が増 す 5.3%
今回	参加しやすい時間・ 場所での活動がある 40.3%	自分の自由な時間 や余裕がある 27.9%	活動の場や機会が 身近にある 21.6%	情報発信ツールを充 実させる 10.4%	参加者へのインセン ティブ(報奨)を付与 する 9.9%

<協働のまちづくりについて>

問19 市民との協働によるまちづくりを進めるために、行政はどのような取組を充実・改善すべきだと思いますか。(☑チェックは2つ以内)

回答対象者: 444人		件数	割合	順位
市民の声が反映される仕組みをつくる		151	34.0%	1
情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する		141	31.8%	2
補助金や交付金を継続し充実させる		129	29.1%	3
活動しやすい環境を構築する		95	21.4%	4
協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する		53	11.9%	5
活動に役立つ講座や研修会等を開催する		38	8.6%	6
市民活動団体の育成や支援機関を充実させる		38	8.6%	6
その他		6	1.4%	—
特にない(現状のままでよい)		48	10.8%	—
誤記・無回答		16	3.6%	—



市民との協働によるまちづくりを進めるために、行政はどのような取組を充実・改善すべきかたずねたところ、「市民の声が反映される仕組みをつくる」が34.0%、次いで「情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する」が31.8%、「補助金や交付金を継続し充実させる」が29.1%と続いています。

＜経年変化＞

近年の推移を見ると、上位の項目の構成に大きな変化はなく、「市民の声が反映される仕組みをつくる」、「情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する」の割合が30％台で推移しています。
※令和4年度は同項目なし。

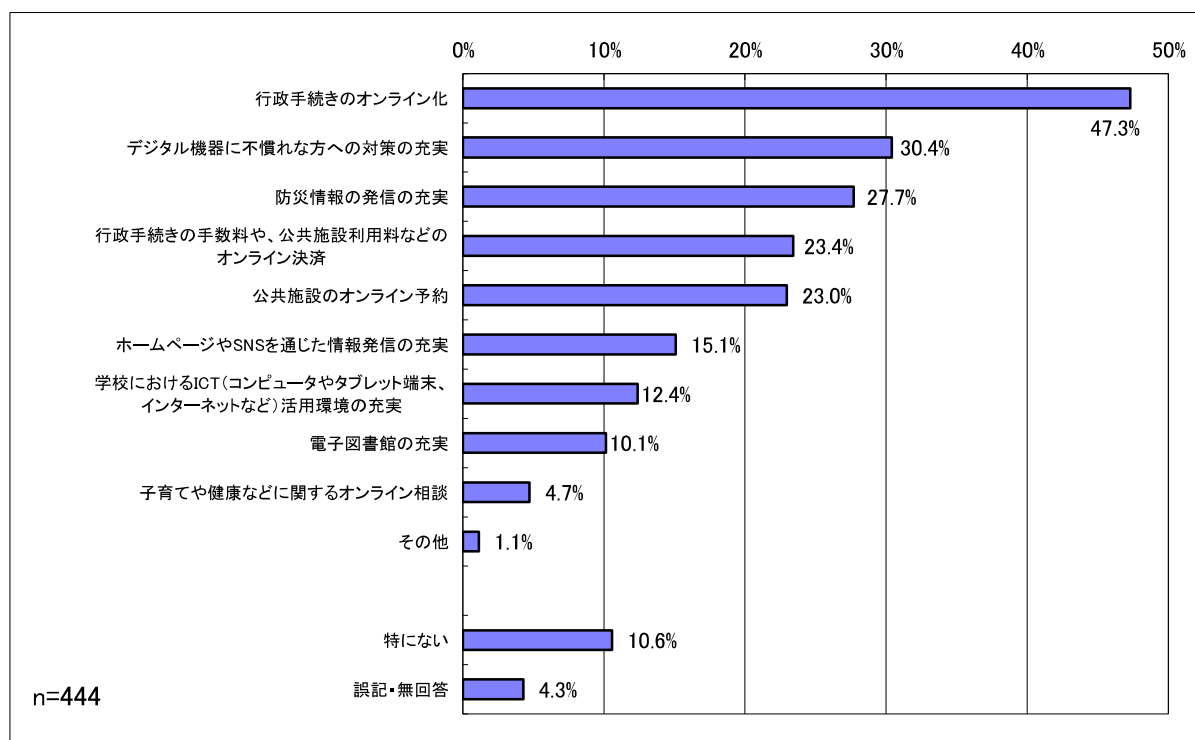
●協働のまちづくりに必要なこと 上位5位(令和2年度からの推移)

	1位	2位	3位	4位	5位
令和2年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 37.5%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 33.2%	活動しやすい環境を構築する 23.0%	補助金や交付金を継続し充実させる 17.8%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 10.6%
令和3年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 36.6%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 32.7%	活動しやすい環境を構築する 23.6%	補助金や交付金を継続し充実させる 21.9%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 市民活動団体の育成や支援機関を充実させる 8.2%
令和4年度					
令和5年度	市民の声が反映される仕組みをつくる 37.0%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 36.3%	活動しやすい環境を構築する 26.4%	補助金や交付金を継続し充実させる 19.6%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 14.3%
今回	市民の声が反映される仕組みをつくる 34.0%	情報の共有を図るため、積極的に情報を公開する 31.8%	補助金や交付金を継続し充実させる 29.1%	活動しやすい環境を構築する 21.4%	協働のまちづくりの具体的な事例集を作成する 11.9%

<DXについて>

問20 行政のデジタル化に対して、期待するものをお選びください。(☑チェックは3つ以内)

回答対象者: 444人	件数	割合	順位
行政手続きのオンライン化	210	47.3%	1
デジタル機器に不慣れな方への対策の充実	135	30.4%	2
防災情報の発信の充実	123	27.7%	3
行政手続きの手数料や、公共施設利用料などのオンライン決済	104	23.4%	4
公共施設のオンライン予約	102	23.0%	5
ホームページやSNSを通じた情報発信の充実	67	15.1%	6
学校におけるICT(コンピュータやタブレット端末、インターネットなど)活用環境の充実	55	12.4%	7
電子図書館の充実	45	10.1%	8
子育てや健康などに関するオンライン相談	21	4.7%	9
その他	5	1.1%	—
特にない	47	10.6%	—
誤記・無回答	19	4.3%	—

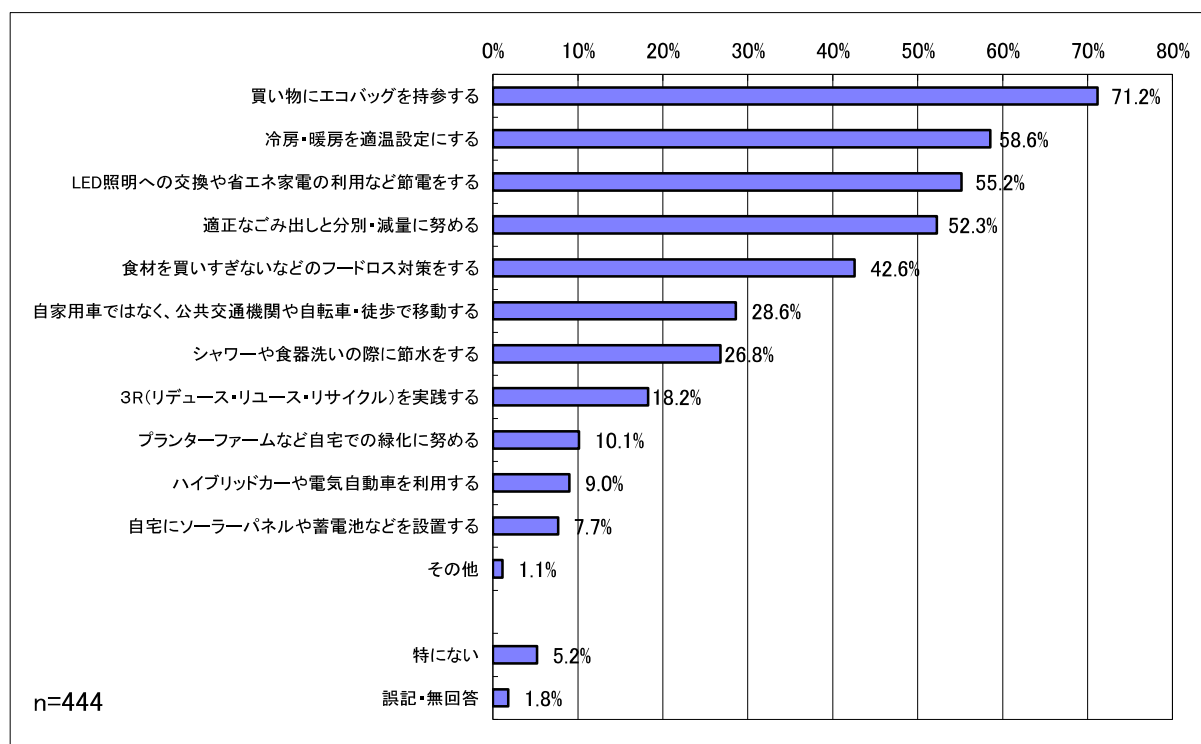


行政のデジタル化に対して、期待するものをたずねたところ、「行政手続きのオンライン化」が47.3%と最も多く、次いで「デジタル機器に不慣れな方への対策の充実」が30.4%、「防災情報の発信の充実」が27.7%となっています。

<環境について>

問21 あなたは、地球温暖化対策のためにどのような取組をしたいですか。現在すでに取り組んでいるものも含めてお選びください。（☒チェックはいくつでも）

回答対象者:444人	件数	割合	順位
買い物にエコバッグを持参する	316	71.2%	1
冷房・暖房を適温設定にする	260	58.6%	2
LED照明への交換や省エネ家電の利用など節電をする	245	55.2%	3
適正なごみ出しと分別・減量に努める	232	52.3%	4
食材を買いすぎないなどのフードロス対策をする	189	42.6%	5
自家用車ではなく、公共交通機関や自転車・徒歩で移動する	127	28.6%	6
シャワーや食器洗いの際に節水をする	119	26.8%	7
3R(リデュース・リユース・リサイクル)を実践する	81	18.2%	8
プランターファームなど自宅での緑化に努める	45	10.1%	9
ハイブリッドカーや電気自動車を利用する	40	9.0%	10
自宅にソーラーパネルや蓄電池などを設置する	34	7.7%	11
その他	5	1.1%	—
特にない	23	5.2%	—
誤記・無回答	8	1.8%	—



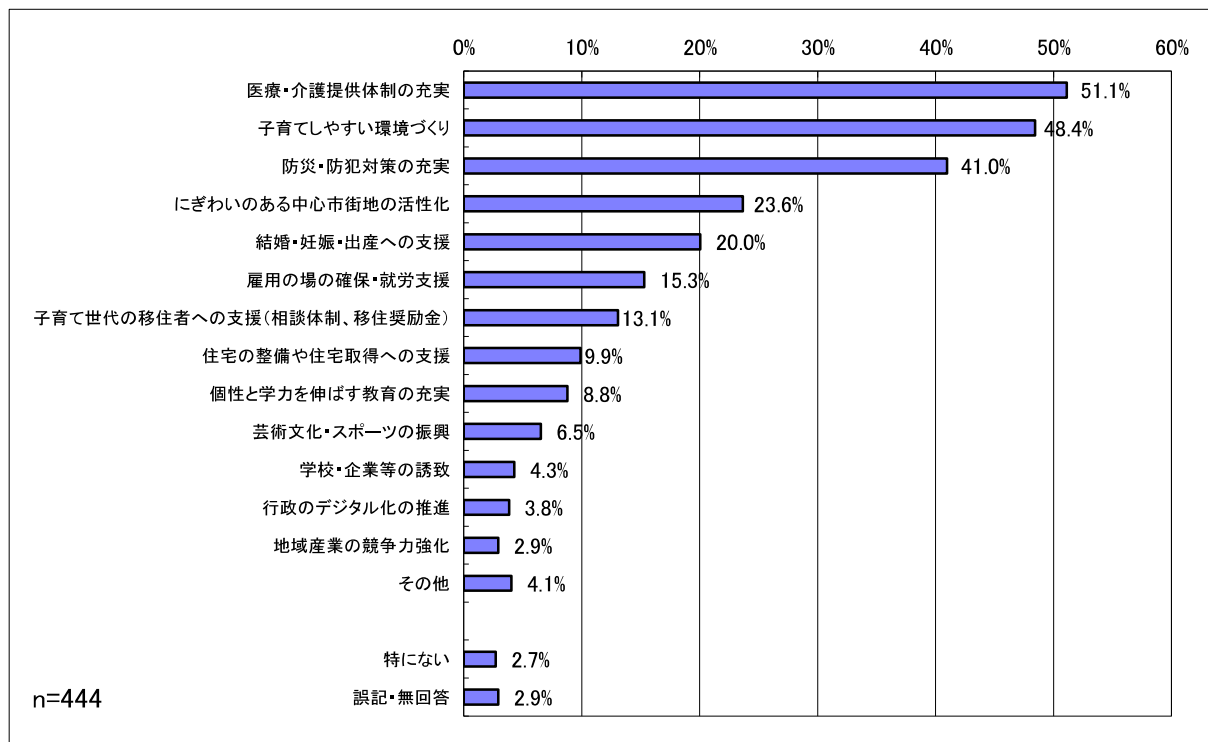
地球温暖化対策のためにどのような取組をしたい(している)かたずねたところ、「買い物にエコバッグを持参する」が71.2%と最も多く、次いで「冷房・暖房を適温設定にする」が58.6%、「LED照明への交換や省エネ家電の利用など節電をする」が55.2%となっています。

<人口問題への対応について>

問22

日本全体で進む人口減少や高齢化といった人口問題に対応し、蕨市が選ばれるまちとなるために、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。
(☑チェックは3つ以内)

回答対象者:444人	件数	割合	順位
医療・介護提供体制の充実	227	51.1%	1
子育てしやすい環境づくり	215	48.4%	2
防災・防犯対策の充実	182	41.0%	3
にぎわいのある中心市街地の活性化	105	23.6%	4
結婚・妊娠・出産への支援	89	20.0%	5
雇用の場の確保・就労支援	68	15.3%	6
子育て世代の移住者への支援(相談体制、移住奨励金)	58	13.1%	7
住宅の整備や住宅取得への支援	44	9.9%	8
個性と学力を伸ばす教育の充実	39	8.8%	9
芸術文化・スポーツの振興	29	6.5%	10
学校・企業等の誘致	19	4.3%	11
行政のデジタル化の推進	17	3.8%	12
地域産業の競争力強化	13	2.9%	13
その他	18	4.1%	—
特にない	12	2.7%	—
誤記・無回答	13	2.9%	—



人口問題に対応し、蕨市が選ばれるまちとなるために、どのようなことに取り組むべきかたずねたところ、「医療・介護提供体制の充実」が51.1%と最も多く、次いで「子育てしやすい環境づくり」が48.4%、「防災・防犯対策の充実」が41.0%となっています。

● 重点施策（重要度） ※項目は、「コンパクトシティ版」将来ビジョンⅡの基本計画に沿って掲載しています

問23	あなたにとって、次に示す市の施策の重要度・満足度はどのくらいですか。1～36の各項目について、あなたの気持ちに近いものをそれぞれ1ずつお選びください 1：重要である 2：どちらかといえば重要である 3：どちらともいえない 4：どちらかといえば重要ではない 5：重要ではない 6：わからない
-----	--

							(件)		
1	2	3	4	5	6	誤記・無回答	件	平均値	順位

【安全で安心して暮らせるまち】 () 内は昨年の順位

1) 防災対策	301	98	11	1	2	11	20	4.68	2(2)
2) 防犯対策	314	88	11	2	0	11	18	4.72	1(1)
3) 交通安全対策	227	144	31	5	2	11	24	4.44	7(6)
4) 消費者保護	139	168	72	8	7	23	27	4.08	20(18)
5) 消防・救急体制	279	109	19	0	1	13	23	4.63	3(3)

【豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち】

6) 子ども・子育て支援	222	106	45	2	2	43	24	4.44	6(8)
7) 学校教育の充実	209	124	35	5	2	41	28	4.42	9(7)
8) 青少年の健全育成	154	156	50	5	5	43	31	4.21	14(14)

【みんなにあたたかく健康に生活できるまち】

9) 地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	103	154	106	14	9	28	30	3.85	26(24)
10) 国民健康保険など社会保障の充実	209	141	45	5	5	16	23	4.34	10(10)
11) 高齢者支援	191	145	46	10	13	18	21	4.21	15(26)
12) 障害者支援	182	145	58	8	4	21	26	4.24	13(16)
13) 健康（健幸）づくりの推進	125	181	74	9	9	17	29	4.02	22(22)
14) 地域における医療体制の充実と市立病院の充実	245	124	34	4	2	10	25	4.48	5(9)

【にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち】

15) 地域資源を活用したまちの魅力の発信	83	151	117	21	12	36	24	3.71	30(27)
16) 中心市街地・商店街の活性化	128	166	84	10	10	23	23	3.98	23(23)
17) 勤労者支援	113	157	105	8	2	31	28	3.96	24(21)
18) 生涯学習の充実	64	177	113	20	12	33	25	3.68	32(29)
19) 芸術・文化活動の振興	50	161	126	32	17	33	25	3.51	35(32)
20) スポーツ・レクリエーション活動の推進	56	162	126	23	18	32	27	3.56	34(34)

【環境にやさしく快適で過ごしやすいまち】

21) ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	99	148	84	21	17	52	23	3.79	28(-)
22) 環境美化・環境保全	131	190	65	6	5	22	25	4.10	19(-)
23) 公園緑地の整備、緑化の推進	138	187	64	11	2	16	26	4.11	18(20)
24) 駅前再開発事業や土地区画整理事業などの推進	153	146	71	15	14	20	25	4.03	21(-)
25) 道路・歩道の整備	200	153	51	5	4	9	22	4.31	11(11)
26) コミュニティバスなどの公共交通の充実	161	158	67	8	10	11	29	4.12	17(19)
27) 上・下水道の整備、雨水対策	261	111	35	0	0	11	26	4.56	4(4)
28) 民間住宅や市営住宅の適正管理	111	149	88	17	10	41	28	3.89	25(-)

【一人ひとりの心でつながる笑顔あふれるまち】

29) 地域コミュニティ・市民活動の活性化	74	174	105	19	16	30	26	3.70	31(31)
30) 人権擁護と平和意識の高揚	93	155	113	17	5	35	26	3.82	27(28)
31) 多文化共生・国際交流の推進	60	125	131	28	39	33	28	3.36	36(35)
32) 男女共同参画の推進	72	145	128	21	14	38	26	3.63	33(33)

【市民と市がともに力を発揮して創る自立したまち】

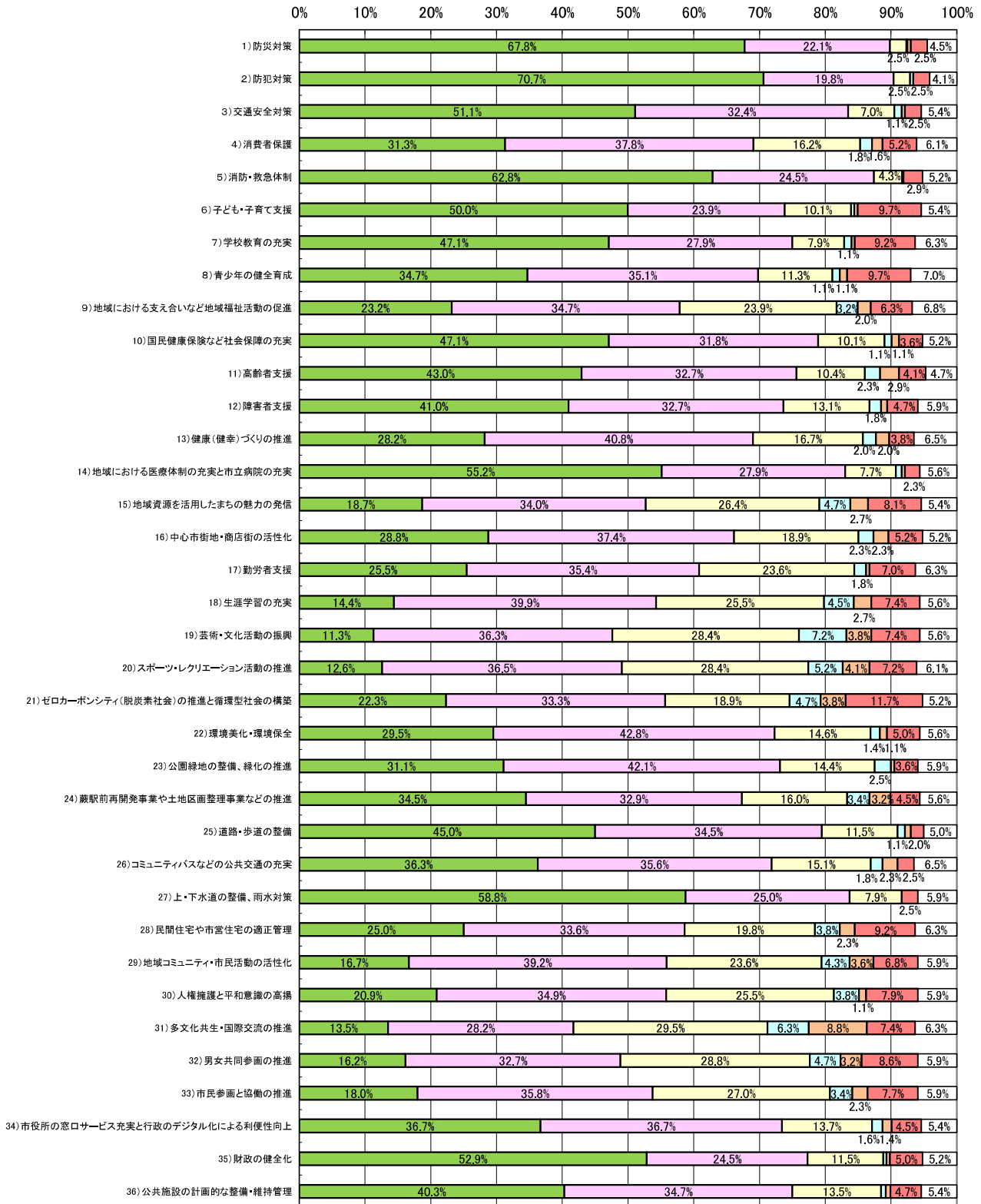
33) 市民参画と協働の推進	80	159	120	15	10	34	26	3.74	29(30)
34) 市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	163	163	61	7	6	20	24	4.18	16(13)
35) 財政の健全化	235	109	51	2	2	22	23	4.44	8(5)
36) 公共施設の計画的な整備・維持管理	179	154	60	3	3	21	24	4.26	12(15)

施策重要度平均 4.09

施策重要度 回答別割合

■重要である	□どちらかといえば重要である	□どちらともいえない	□どちらかといえば重要ではない
■重要ではない	■わからない	□誤記・無回答	

※1.0%未満の数字は記載を省略



平均値順（重要度）

※各項目の上位3つは黄色、下位3つは緑色で網掛け。

順位	項 目	1	2	3	4	5	6	平均値	R5	R4	R3	過去 3か年 平均	3か年平 均との比 較
1（1）	防犯対策	314	88	11	2	0	11	4.72	4.67	4.68	4.69	4.68	0.04
2（2）	防災対策	301	98	11	1	2	11	4.68	4.67	4.70	4.69	4.69	▲ 0.01
3（3）	消防・救急体制	279	109	19	0	1	13	4.63	4.63	4.68	4.70	4.67	▲ 0.04
4（4）	上・下水道の整備、雨水対策	261	111	35	0	0	11	4.56	4.51	4.57	4.50	4.53	0.03
5（9）	地域における医療体制の充実と市立病院の充実	245	124	34	4	2	10	4.48	4.39	4.56	4.51	4.49	▲ 0.01
6（8）	子ども・子育て支援	222	106	45	2	2	43	4.44	4.47	4.47	4.41	4.45	▲ 0.01
7（6）	交通安全対策	227	144	31	5	2	11	4.44	4.47	4.50	4.53	4.50	▲ 0.06
8（5）	財政の健全化	235	109	51	2	2	22	4.44	4.48	4.47	4.40	4.45	▲ 0.01
9（7）	学校教育の充実	209	124	35	5	2	41	4.42	4.47	4.45	4.40	4.44	▲ 0.02
10（10）	国民健康保険など社会保障の充実	209	141	45	5	5	16	4.34	4.38	4.51	4.44	4.44	▲ 0.10
11（11）	道路・歩道の整備	200	153	51	5	4	9	4.31	4.35	4.35	4.32	4.34	▲ 0.03
12（15）	公共施設の計画的な整備・維持管理	179	154	60	3	3	21	4.26	4.25	4.18	4.08	4.17	0.09
13（16）	障害者支援	182	145	58	8	4	21	4.24	4.22	4.28	4.23	4.24	0.00
14（14）	青少年の健全育成	154	156	50	5	5	43	4.21	4.26	4.25	4.26	4.26	▲ 0.05
15（26）	高齢者支援	191	145	46	10	13	18	4.21	3.90	4.02	3.96	3.96	0.25
16（13）	市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	163	163	61	7	6	20	4.18	4.28	4.32	4.29	4.30	▲ 0.12
17（19）	コミュニティバスなどの公共交通の充実	161	158	67	8	10	11	4.12	4.11	4.08	3.94	4.04	0.08
18（20）	公園緑地の整備、緑化の推進	138	187	64	11	2	16	4.11	4.03	4.06	4.00	4.03	0.08
19（一）	環境美化・環境保全	131	190	65	6	5	22	4.10	—	—	—	—	—
20（18）	消費者保護	139	168	72	8	7	23	4.08	4.12	4.12	4.13	4.12	▲ 0.04
21（一）	駅前再開発事業や土地区画整理事業などの推進	153	146	71	15	14	20	4.03	—	—	—	—	—
22（22）	健康（健康）づくりの推進	125	181	74	9	9	17	4.02	3.96	4.07	4.01	4.01	0.01
23（23）	中心市街地・商店街の活性化	128	166	84	10	10	23	3.98	3.95	4.02	3.99	3.99	▲ 0.01
24（21）	勤労者支援	113	157	105	8	2	31	3.96	4.00	4.00	3.92	3.97	▲ 0.01
25（一）	民間住宅や市営住宅の適正管理	111	149	88	17	10	41	3.89	—	—	—	—	—
26（24）	地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	103	154	106	14	9	28	3.85	3.93	3.96	3.97	3.95	▲ 0.10
27（28）	人権擁護と平和意識の高揚	93	155	113	17	5	35	3.82	3.70	3.86	3.77	3.78	0.04
28（一）	ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	99	148	84	21	17	52	3.79	—	—	—	—	—
29（30）	市民参画と協働の推進	80	159	120	15	10	34	3.74	3.68	3.69	3.65	3.67	0.07
30（27）	地域資源を活用したまちの魅力の発信	83	151	117	21	12	36	3.71	3.78	3.80	3.82	3.80	▲ 0.09
31（31）	地域コミュニティ・市民活動の活性化	74	174	105	19	16	30	3.70	3.66	3.76	3.70	3.71	▲ 0.01
32（29）	生涯学習の充実	64	177	113	20	12	33	3.68	3.69	3.78	3.70	3.72	▲ 0.04
33（33）	男女共同参画の推進	72	145	128	21	14	38	3.63	3.62	3.74	3.64	3.67	▲ 0.04
34（34）	スポーツ・レクリエーション活動の推進	56	162	126	23	18	32	3.56	3.58	3.63	3.57	3.59	▲ 0.03
35（32）	芸術・文化活動の振興	50	161	126	32	17	33	3.51	3.64	3.64	3.66	3.65	▲ 0.14
36（35）	多文化共生・国際交流の推進	60	125	131	28	39	33	3.36	3.43	3.55	3.49	3.49	▲ 0.13
施策重要度平均								4.09	4.10	4.15	4.11	4.12	▲ 0.03

●市民が重要と思う施策は、1位「防犯対策」（前年1位）、2位「防災対策」（前年2位）、3位「消防・救急体制」（前年3位）となり、昨年度に続いて【安全で安心して暮らせるまち】の分野が上位を占めています。それに対し、「多文化共生・国際交流の推進」、「芸術・文化活動の振興」、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」などの施策は、重要度が下位となっており、各項目の順位はこれまでと似たような傾向となっています。

●施策全体の平均は、過去3か年平均より0.03ポイント減少しています。上昇している施策としては、「高齢者支援」、「公共施設の計画的な整備・維持管理」、「コミュニティバスなどの公共交通の充実」、「公園緑地の整備、緑化の推進」と続き、減少している施策としては、「芸術・文化活動の振興」、「多文化共生・国際交流の推進」、「市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上」と続いています。

● 重点施策（満足度） ※項目は、「コンパクトシティ 蔵」将来ビジョンⅡの基本計画の柱に沿って掲載しています

問21 あなたにとって、次に示す市の施策の重要度・満足度はどのくらいですか。1～36の各項目について、あなたの気持ちに近いものをそれぞれ1つずつお選びください

1：満足している 2：どちらかといえば満足している 3：どちらともいえない
4：どちらかといえば満足していない 5：満足していない 6：わからない

(件)

1	2	3	4	5	6	誤記・無回答	平均値	順位
---	---	---	---	---	---	--------	-----	----

【安全で安心して暮らせるまち】

() 内は昨年の順位

1) 防災対策	32	125	177	24	13	51	22	3.37	2(3)
2) 防犯対策	25	89	169	43	46	47	25	3.01	27(23)
3) 交通安全対策	24	102	182	28	31	50	27	3.16	11(19)
4) 消費者保護	17	68	205	29	13	82	30	3.14	15(9)
5) 消防・救急体制	40	136	153	21	10	60	24	3.49	1(1)

【豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち】

6) 子ども・子育て支援	18	83	150	17	16	130	30	3.25	3(2)
7) 学校教育の充実	15	72	150	21	17	137	32	3.17	9(5)
8) 青少年の健全育成	13	50	162	17	13	152	37	3.13	17(6)

【みんなにあなたかく健康に生活できるまち】

9) 地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	12	65	199	23	9	105	31	3.16	14(12)
10) 国民健康保険など社会保障の充実	29	85	184	31	16	74	25	3.23	5(14)
11) 高齢者支援	21	70	174	18	13	123	25	3.23	6(21)
12) 障害者支援	17	43	181	16	13	144	30	3.13	16(20)
13) 健康（健幸）づくりの推進	14	65	200	19	12	105	29	3.16	12(13)
14) 地域における医療体制の充実と市立病院の充実	22	70	165	50	46	61	30	2.92	32(35)

【にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち】

15) 地域資源を活用したまちの魅力の発信	12	60	188	33	29	93	29	2.98	30(25)
16) 中心市街地・商店街の活性化	16	44	162	66	62	68	26	2.67	36(36)
17) 勤労者支援	10	31	189	31	23	133	27	2.91	33(32)
18) 生涯学習の充実	10	42	188	21	22	134	27	2.99	29(24)
19) 芸術・文化活動の振興	12	73	180	22	14	116	27	3.16	13(15)
20) スポーツ・レクリエーション活動の推進	10	52	185	25	20	123	29	3.02	24(16)

【環境にやさしく快適で過ごしやすいまち】

21) ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	10	28	193	11	15	160	27	3.03	23(-)
22) 環境美化・環境保全	17	84	183	34	32	67	27	3.06	21(-)
23) 公園緑地の整備、緑化の推進	25	107	167	44	26	48	27	3.17	10(4)
24) 蔵駅前再開発事業や土地区画整理事業などの推進	17	77	171	40	45	64	30	2.95	31(-)
25) 道路・歩道の整備	22	85	151	76	45	38	27	2.90	34(33)
26) コミュニティバスなどの公共交通の充実	33	115	154	42	25	47	28	3.24	4(10)
27) 上・下水道の整備、雨水対策	37	105	146	34	35	62	25	3.21	7(8)
28) 民間住宅や市営住宅の適正管理	8	43	176	20	17	149	31	3.02	25(-)

【一人ひとりの心でつながり笑顔あふれるまち】

29) 地域コミュニティ・市民活動の活性化	13	60	198	17	6	123	27	3.19	8(7)
30) 人権擁護と平和意識の高揚	13	52	199	15	16	121	28	3.11	19(11)
31) 多文化共生・国際交流の推進	10	37	183	39	36	110	29	2.82	35(28)
32) 男女共同参画の推進	11	39	194	19	9	142	30	3.09	20(26)

【市民と市がともに力を発揮して創る自立したまち】

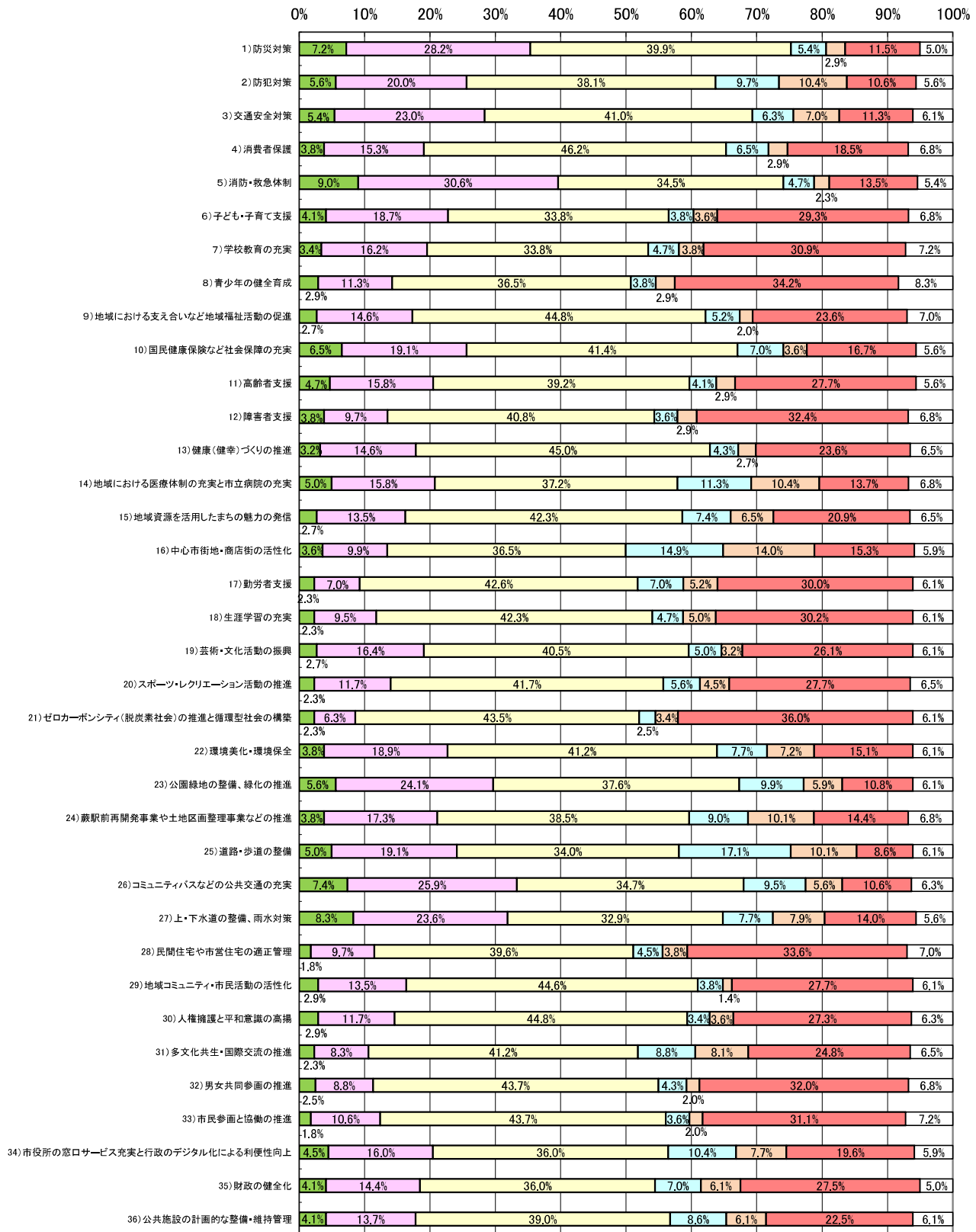
33) 市民参画と協働の推進	8	47	194	16	9	138	32	3.11	18(17)
34) 市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	20	71	160	46	34	87	26	2.99	28(27)
35) 財政の健全化	18	64	160	31	27	122	22	3.05	22(22)
36) 公共施設の計画的な整備・維持管理	18	61	173	38	27	100	27	3.02	26(31)

施策満足度平均 3.09

施策満足度 回答別割合

☒ 満足している ☐ どちらかといえば満足している ☐ どちらともいえない ☐ どちらかといえば満足していない
☐ 満足していない ☐ わからない ☐ 誤記・無回答

※1.0%未満の数字は記載を省略



平均値順（満足度）

※各項目の上位3つは黄色、下位3つは緑色で網掛け。

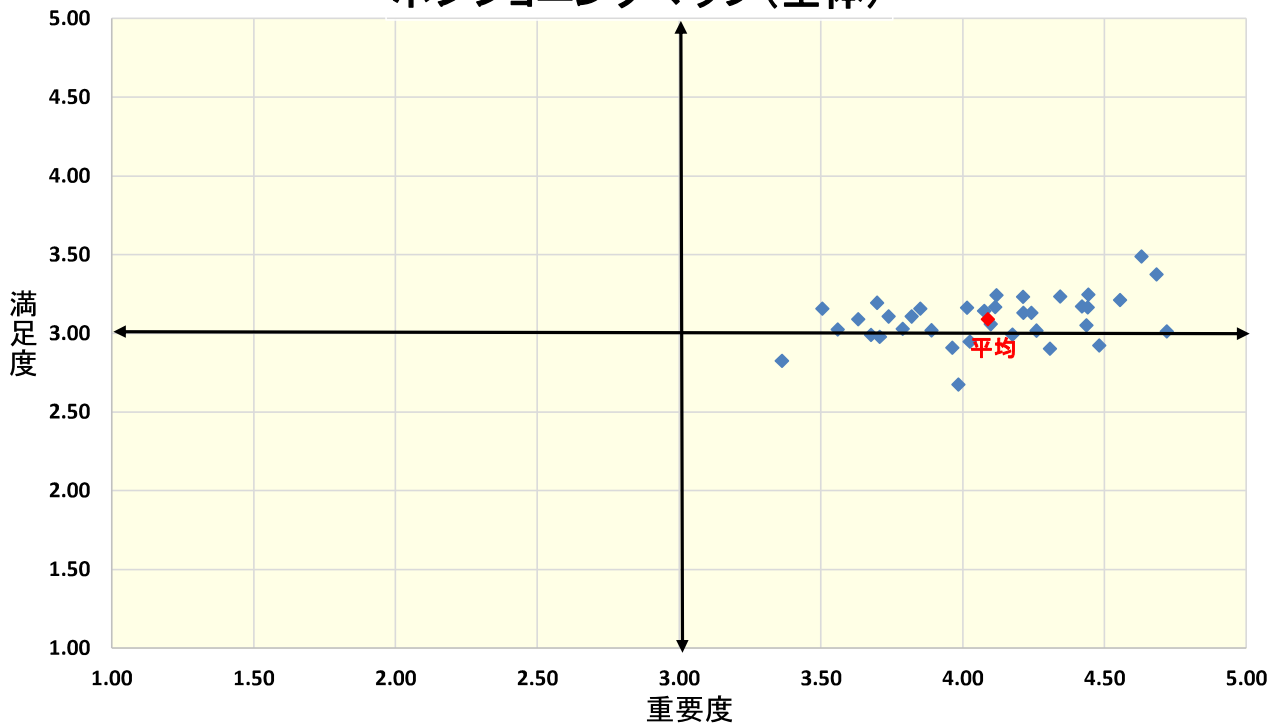
順位	項 目	1	2	3	4	5	6	平均値	R5	R4	R3	過去 3か年 平均	3か年平 均との比 較
1（1）	消防・救急体制	40	136	153	21	10	60	3.49	3.43	3.43	3.49	3.45	0.04
2（3）	防災対策	32	125	177	24	13	51	3.37	3.26	3.26	3.26	3.26	0.11
3（2）	子ども・子育て支援	18	83	150	17	16	130	3.25	3.29	3.27	3.21	3.26	▲ 0.01
4（10）	コミュニティバスなどの公共交通の充実	33	115	154	42	25	47	3.24	3.13	3.23	3.21	3.19	0.05
5（14）	国民健康保険など社会保障の充実	29	85	184	31	16	74	3.23	3.07	3.14	3.18	3.13	0.10
6（21）	高齢者支援	21	70	174	18	13	123	3.23	3.01	3.07	3.11	3.06	0.17
7（8）	上・下水道の整備、雨水対策	37	105	146	34	35	62	3.21	3.15	3.27	3.34	3.25	▲ 0.04
8（7）	地域コミュニティ・市民活動の活性化	13	60	198	17	6	123	3.19	3.16	3.15	3.01	3.11	0.08
9（5）	学校教育の充実	15	72	150	21	17	137	3.17	3.20	3.16	3.08	3.15	0.02
10（4）	公園緑地の整備、緑化の推進	25	107	167	44	26	48	3.17	3.24	3.26	3.21	3.24	▲ 0.07
11（19）	交通安全対策	24	102	182	28	31	50	3.16	3.01	3.16	3.13	3.10	0.06
12（13）	健康（健幸）づくりの推進	14	65	200	19	12	105	3.16	3.08	3.12	3.05	3.08	0.08
13（15）	芸術・文化活動の振興	12	73	180	22	14	116	3.16	3.05	3.10	2.87	3.01	0.15
14（12）	地域における支え合いなど地域福祉活動の促進	12	65	199	23	9	105	3.16	3.09	3.15	3.12	3.12	0.04
15（9）	消費者保護	17	68	205	29	13	82	3.14	3.14	3.05	3.16	3.12	0.02
16（20）	障害者支援	17	43	181	16	13	144	3.13	3.01	3.10	3.13	3.08	0.05
17（6）	青少年の健全育成	13	50	162	17	13	152	3.13	3.17	3.12	3.07	3.12	0.01
18（17）	市民参画と協働の推進	8	47	194	16	9	138	3.11	3.02	3.06	3.00	3.03	0.08
19（11）	人権擁護と平和意識の高揚	13	52	199	15	16	121	3.11	3.09	3.12	3.06	3.09	0.02
20（26）	男女共同参画の推進	11	39	194	19	9	142	3.09	2.98	3.04	2.99	3.00	0.09
21（一）	環境美化・環境保全	17	84	183	34	32	67	3.06	-	-	-	-	-
22（22）	財政の健全化	18	64	160	31	27	122	3.05	3.00	2.97	2.97	2.98	0.07
23（一）	ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築	10	28	193	11	15	160	3.03	-	-	-	-	-
24（16）	スポーツ・レクリエーション活動の推進	10	52	185	25	20	123	3.02	3.03	3.01	2.86	2.97	0.05
25（一）	民間住宅や市営住宅の適正管理	8	43	176	20	17	149	3.02	-	-	-	-	-
26（31）	公共施設の計画的な整備・維持管理	18	61	173	38	27	100	3.02	2.80	2.88	2.95	2.88	0.14
27（23）	防犯対策	25	89	169	43	46	47	3.01	2.99	3.07	3.12	3.06	▲ 0.05
28（27）	市役所の窓口サービス充実と行政のデジタル化による利便性向上	20	71	160	46	34	87	2.99	2.97	3.00	3.15	3.04	▲ 0.05
29（24）	生涯学習の充実	10	42	188	21	22	134	2.99	2.99	3.03	2.89	2.97	0.02
30（25）	地域資源を活用したまちの魅力の発信	12	60	188	33	29	93	2.98	2.99	2.91	2.81	2.90	0.08
31（一）	蕨駅前再開発事業や土地区画整理事業などの推進	17	77	171	40	45	64	2.95	-	-	-	-	-
32（35）	地域における医療体制の充実と市立病院の充実	22	70	165	50	46	61	2.92	2.59	2.64	2.72	2.65	0.27
33（32）	勤労者支援	10	31	189	31	23	133	2.91	2.77	2.73	2.79	2.76	0.15
34（33）	道路・歩道の整備	22	85	151	76	45	38	2.90	2.70	2.84	2.87	2.80	0.10
35（28）	多文化共生・国際交流の推進	10	37	183	39	36	110	2.82	2.93	2.97	2.89	2.93	▲ 0.11
36（36）	中心市街地・商店街の活性化	16	44	162	66	62	68	2.67	2.37	2.24	2.37	2.33	0.34
施策満足度平均								3.09	3.02	3.05	3.03	3.04	0.05

●市民の満足度が高い施策は、1位「消防・救急体制」（前年1位）、2位「防災対策」（前年3位）、3位「子ども・子育て支援」（前年2位）となっています。それに対し、「中心市街地・商店街の活性化」、「多文化共生・国際交流の推進」、「道路・歩道の整備」は、満足度が低くなっており、各項目の順位はこれまでと概ね似たような傾向となっています。

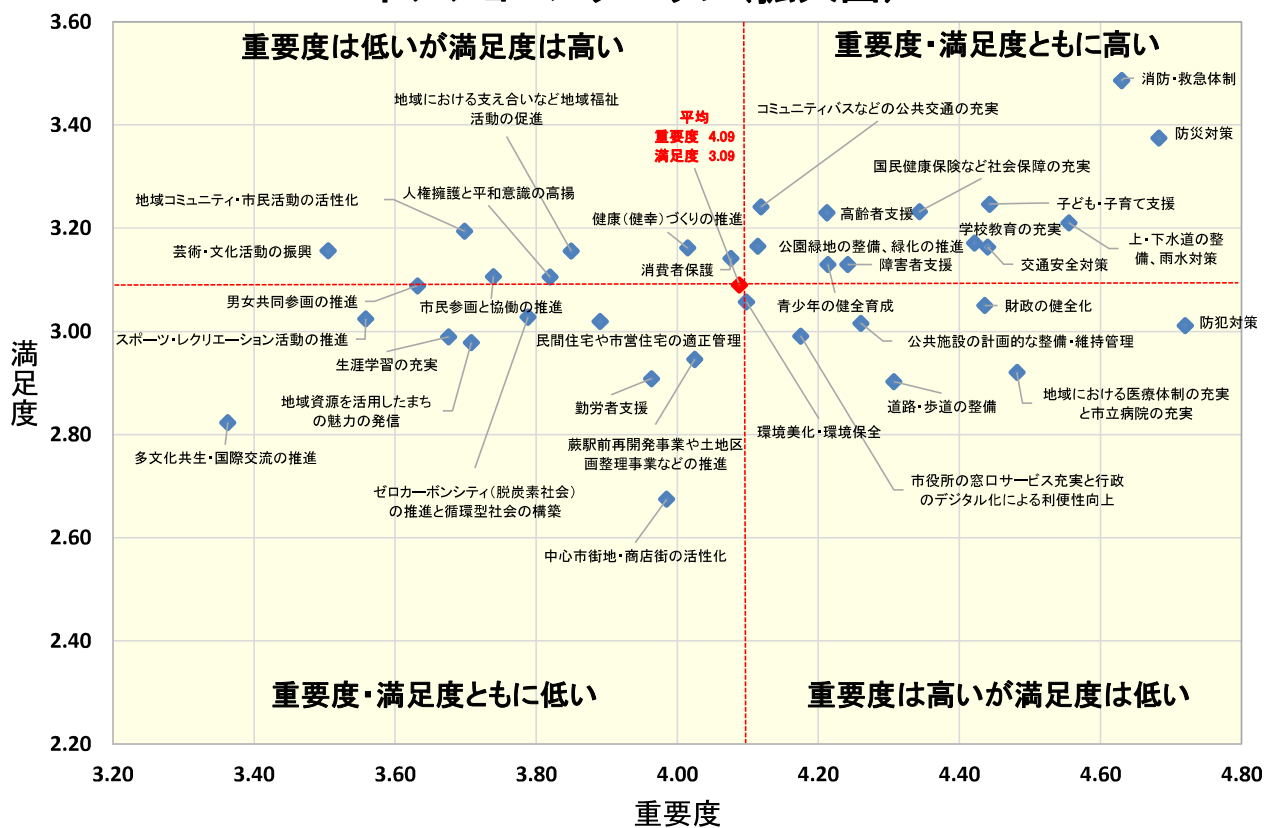
●施策全体の平均は過去3か年平均よりも0.05ポイント増加しています。上昇している施策としては、「中心市街地・商店街の活性化」、「地域における医療体制の充実と市立病院の充実」、「高齢者支援」と続き、減少している施策としては、「多文化共生・国際交流の推進」、「公園緑地の整備、緑化の推進」、「防犯対策」と続いています。

●満足度は「わからない」という回答が全体的に多く、市民が日常生活の中で関わりを実感しにくい施策については、その効果がよく分からないことが考えられます。そうした傾向が顕著な施策としては、「わからない」の割合が3割を超える「ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の推進と循環型社会の構築」、「青少年の健全育成」、「民間住宅や市営住宅の適正管理」などが挙げられます。

ポジショニングマップ(全体)



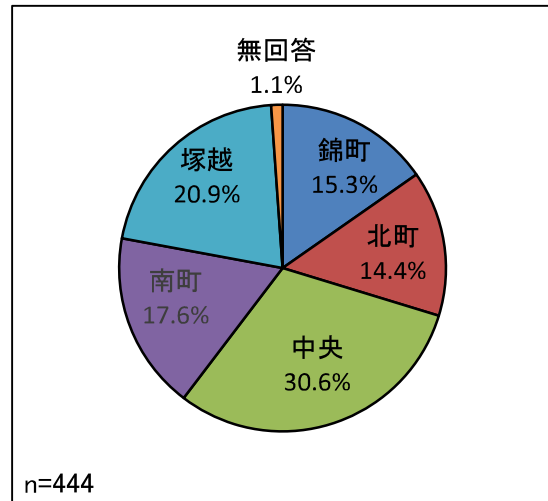
ポジショニングマップ(拡大図)



【属 性】

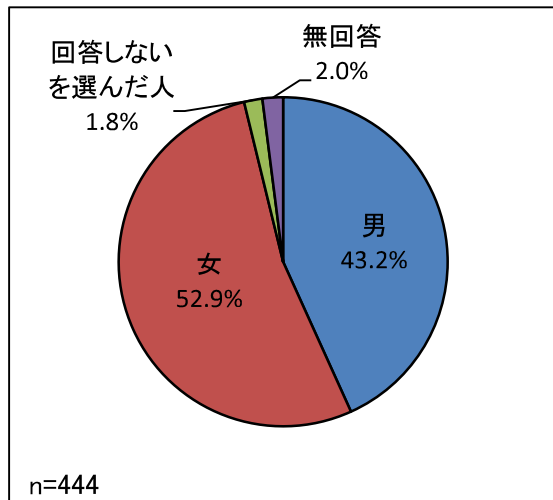
ア. 地区

回答対象者:444人	件数	割合
錦町	68	15.3%
北町	64	14.4%
中央	136	30.6%
南町	78	17.6%
塚越	93	20.9%
無回答	5	1.1%



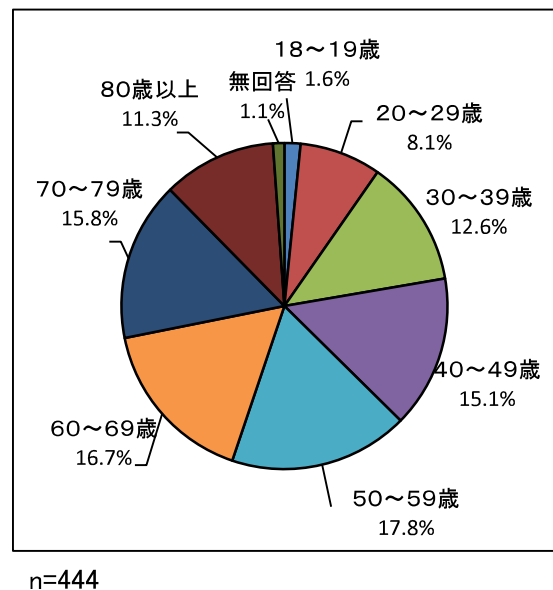
イ. 性別

回答対象者:444人	件数	割合
男	192	43.2%
女	235	52.9%
回答しないを選んだ人	8	1.8%
無回答	9	2.0%



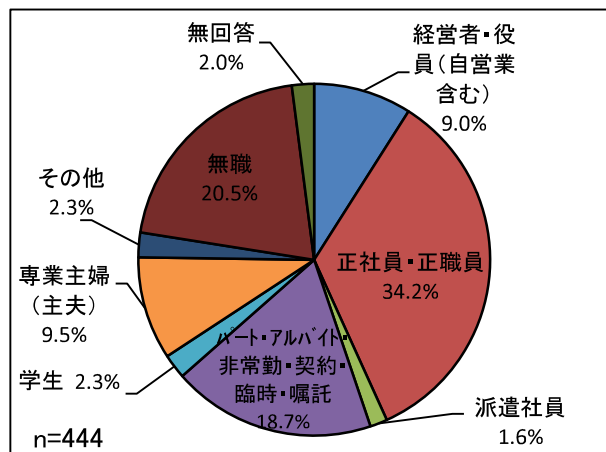
ウ. 年齢層

回答対象者:444人	件数	割合
18～19歳	7	1.6%
20～29歳	36	8.1%
30～39歳	56	12.6%
40～49歳	67	15.1%
50～59歳	79	17.8%
60～69歳	74	16.7%
70～79歳	70	15.8%
80歳以上	50	11.3%
無回答	5	1.1%



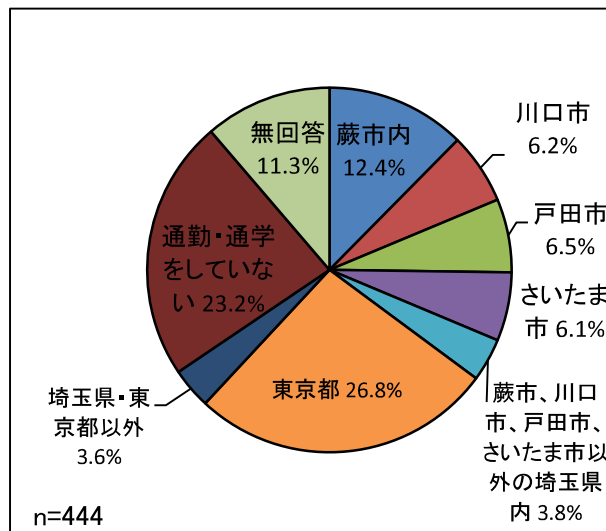
エ. 職業

回答対象者:444人	件数	割合	順位
経営者・役員(自営業含む)	40	9.0%	5
正社員・正職員	152	34.2%	1
派遣社員	7	1.6%	8
パート・アルバイト・非常勤・契約・臨時・嘱託	83	18.7%	3
学生	10	2.3%	6
専業主婦(主夫)	42	9.5%	4
その他	10	2.3%	6
無職	91	20.5%	2
無回答	9	2.0%	-



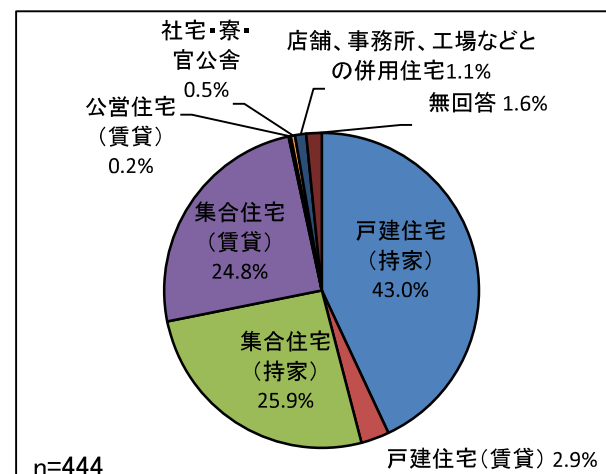
オ. 通勤・通学地

回答対象者:444人	件数	割合	順位
蕨市内	55	12.4%	3
川口市	28	6.3%	5
戸田市	29	6.5%	4
さいたま市	27	6.1%	6
蕨市、川口市、戸田市、さいたま市以外の埼玉県内	17	3.8%	7
東京都	119	26.8%	1
埼玉県・東京都以外	16	3.6%	8
通勤・通学をしていない	103	23.2%	2
無回答	50	11.3%	-



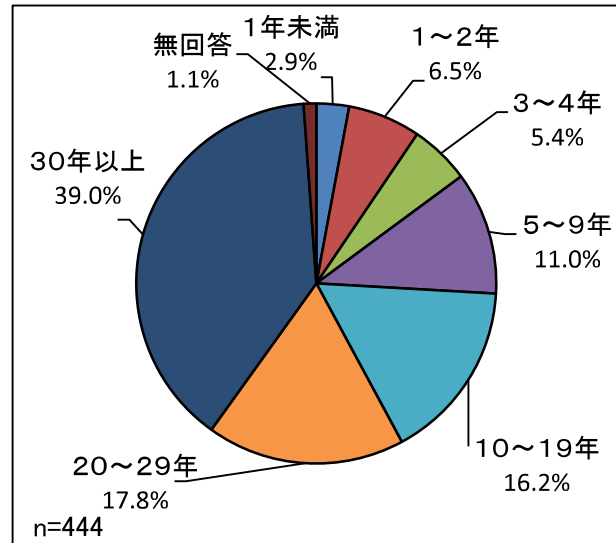
カ. 住宅形態

回答対象者:444人	件数	割合	順位
戸建住宅(持家)	191	43.0%	1
戸建住宅(賃貸)	13	2.9%	4
集合住宅(持家)	115	25.9%	2
集合住宅(賃貸)	110	24.8%	3
公営住宅(賃貸)	1	0.2%	7
社宅・寮・官公舎	2	0.5%	6
店舗、事務所、工場などとの併用住宅	5	1.1%	5
無回答	7	1.6%	-



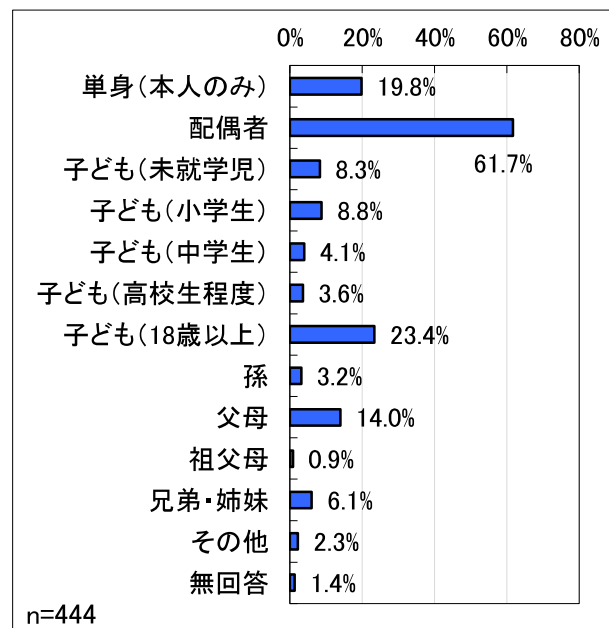
キ. 居住年数

回答対象者:444人	件数	割合	順位
1年未満	13	2.9%	7
1～2年	29	6.5%	5
3～4年	24	5.4%	6
5～9年	49	11.0%	4
10～19年	72	16.2%	3
20～29年	79	17.8%	2
30年以上	173	39.0%	1
無回答	5	1.1%	-



ク. 家族構成

回答対象者:444人	件数	割合	順位
単身(本人のみ)	88	19.8%	3
配偶者	274	61.7%	1
子ども(未就学児)	37	8.3%	6
子ども(小学生)	39	8.8%	5
子ども(中学生)	18	4.1%	8
子ども(高校生程度)	16	3.6%	9
子ども(18歳以上)	104	23.4%	2
孫	14	3.2%	10
父母	62	14.0%	4
祖父母	4	0.9%	12
兄弟・姉妹	27	6.1%	7
その他	10	2.3%	11
無回答	6	1.4%	-



令和6年度市民意識調査報告書

令和6年11月発行

発 行 蕨 市
編 集 蕨市総務部政策課

〒335-8501 蕨市中央5-14-15

電 話 048-433-7698

E-Mail seisaku@city.warabi.saitama.jp